

Powered BLUE メールプラス

管理者ガイド
Version 1.5b

はじめに

このたびは、「Powered BLUE メールプラス」をご選択いただきありがとうございます。本マニュアルでは、製品のインストールおよびアンインストール、設定方法について説明します。

本書が解説する製品ライセンス

製品ライセンス	機能
スタンダード	添付ファイルの ZIP 保護
ビジネス	添付ファイルの ZIP 保護・ウェブダウンロード、仮想サイト管理
プロフェッショナル	添付ファイルの ZIP 保護・ウェブダウンロード、仮想サイト管理 ファイルアップロード機能
スピリット (ソフトウェア製品)	添付ファイルの ZIP 保護・ウェブダウンロード、仮想サイト管理 ファイルアップロード機能
オプションライセンス	内容
ファイルアップロード	スタンダード、ビジネスライセンスでも、オプションライセンスの追加により、ファイルアップロード機能を利用することが可能です。

製品ライセンスの種類により、使用できる機能の範囲が異なります。これに伴い管理画面のメニュー構成には、製品ライセンスによる違いがあります。

下記のアイコンの表記は、ライセンスに依存する機能であることを示します。

ダウンロード

添付ファイルのウェブダウンロード機能に関する項目であることを示します。

メニューの項目では、アスタリスク(*)を追加します。

例) ウェブサーバからダウンロードする*

仮想サイト

仮想サイト管理機能に関する項目であることを示します。。

メニュー項目では、アスタリスク(**)を追加します。

例) サイト別設定を有効にする**

本書が使用する用語について

電子メールの送受信先について、メールの送信者(From) に関しては「**送信元**」を、メールの受信者(To) に関しては「**受信先**」を用語として使用しています。

例示のためのドメイン名に仮のドメイン名 **example.com** および **example.jp** を使用します。

Red Hat Enterprize Linux は、RHEL と表記する場合があります。

RHEL5 は、Red Hat Enterprize Linux 5 Server を指します。

RHEL6 は、Red Hat Enterprize Linux 6 Server を指します。

Turbolinux Appliance Server 製品全般は、TLAS と表記します。

TLAS3.0 は、Turbolinux Appliance Server 3.0 を指します。

RED HATは米国およびその他の国において登録されたRed Hat, Inc. の商標です。Turbolinux、ターボリナックスの名称およびロゴはターボリナックス株式会社の商標または登録商標です。Linux は Linus Torvalds 氏の米国および他の国における商標です。UNIX は The Open Group の米国および他の国における登録商標です。Sun、SunMicrosystems、Java、JavaScript、Sun Cobalt、Sun Cobalt 、Sun Cobalt Qube は SunMicrosystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。BlueQuartz は、Cobalt Users Group の登録商標です。PKWARE、SecureZIP および PKZIP は PKWARE, Inc. の登録商標です。その他、記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する会社の商標または登録商標です。本ガイドでは、©、®、(TM) の表示を省略しています。ご了承くださいますようお願い申し上げます。

目次

1. 本製品について	9
2. 機能一覧	11
2.1 機能概要	11
2.2 機能一覧	11
2.3 制限事項	13
2.4 バージョン 1.2 からの変更箇所	14
2.5 バージョン 1.3 からの変更箇所	14
2.5.1 通知メッセージをメール本文へ追加	14
2.5.2 通知メッセージの自動選択機能	14
2.5.3 接続ホストによる添付ファイル処理の適用	14
2.6 バージョン 1.4 からの変更箇所	14
2.6.1 遅延モードの追加	14
2.6.2 1 ファイルZIP	15
2.6.3 ダウンロードファイルのZIP保護	15
2.6.4 通知メッセージの仕様の一部変更	15
2.6.5 処理対象のファイルにEML形式ファイルを追加	15
2.6.6 挿入メッセージのBase64 対応	15
2.6.7 個別ポリシーのリストのオプション表記の修正	15
3. 動作環境	16
3.1 ハードウェア環境	16
3.2 ソフトウェア環境	16
4. インストール	17
4.1 パッケージ	17
4.2 インストールおよびアップグレード・インストール	17
4.3 アンインストール	18
4.4 ライセンスのインストール	19
5. 添付ファイルの処理	20
5.1 ZIPファイル変換処理	20
5.2 ダウンロード処理	20
5.3 添付ファイルの削除処理	21
6. 設定例	22
6.1 設定メニューについて	22
6.1.1 管理画面	22

6.1.2 ライセンスのインストール.....	22
6.2 ZIP処理の設定例	24
6.2.1 ZIP処理の流れ	24
6.2.2 ZIP処理の設定項目	24
6.2.3 処理モードと適用ドメイン設定.....	25
6.2.4 送信者レポートとパスワードの通知方法	26
6.2.5 本機能を有効にする.....	26
6.2.6 動作の確認とメッセージの通知.....	28
6.3 ダウンロード処理の設定例 ダウンロード	32
6.3.1 ダウンロード処理の流れ	32
6.3.2 ダウンロード処理の設定項目	32
6.3.3 処理モードと適用ドメイン設定.....	33
6.3.4 送信者レポートとパスワードの通知方法	34
6.3.5 ダウンロードURLとダウンロード認証の設定.....	35
6.3.6 本機能を有効にする.....	36
6.3.7 動作の確認とメッセージの通知.....	37
6.3.8 ファイルのダウンロード	40
6.3.9 ダウンロードの状況を確認とキャンセル.....	41
7. 基本設定	42
7.1 メニュー構成について	42
7.2 基本設定	43
7.3 添付ファイル処理.....	44
7.3.1 添付ファイル処理対象の設定	46
7.4 詳細設定	47
7.4.1 パスワードの通知方法	48
7.4.2 ZIPファイル変換オプション.....	48
7.4.3 ウェブアクセス設定.....	49
7.4.4 添付ファイルのダウンロード処理オプション ダウンロード	49
7.4.5 メッセージに関するオプション	50
7.4.6 その他	51
7.5 レポート	52
7.6 通知メッセージの編集	54
7.7 マニュアル.....	55
8. 個別ポリシー設定	56
8.1 個別ポリシー設定メニュー	56
8.2 個別ポリシーの設定	58
8.2.1 個別ポリシーの追加.....	59
8.2.2 遅延モード	60
8.2.3 パスワードの通知方法	60
8.2.4 ZIP固定パスワード	60
8.2.5 認証固定パスワード ダウンロード	60
8.2.6 プライオリティ	60

8.2.7	ファイルポリシーの設定	61
8.3	ファイルポリシーの設定	62
8.3.1	適用MIMEタイプ	63
8.3.2	除外MIMEタイプ	63
8.3.3	適用ファイル拡張子	63
8.3.4	除外ファイル拡張子	63
8.3.5	削除ファイル拡張子	63
8.3.6	ブロックファイル拡張子	64
8.4	受信先アドレスが複数ある場合のポリシーの適用	64
9.	ステータス	65
9.1	ステータス表示	65
9.1.1.1	ステータス詳細	66
9.1.1.2	Z I Pパスワード送信のキャンセル	67
9.1.1.3	リンク	68
9.1.2	ダウンロード処理のステータス表示 ダウンロード	69
9.1.2.1	ステータス詳細	69
9.1.2.2	ダウンロードのキャンセル	70
9.1.2.3	リンク	70
9.1.2.4	ダウンロード状況	71
9.1.3	ステータス表示のエントリーとパスワード発行形式	72
9.2	ログ表示	73
9.3	セキュリティー ダウンロード	74
9.3.1	セキュリティーについて	74
9.3.2	ウェブアクセス状況	74
9.3.3	アクセスの制限と解除	75
10.	ログ圧縮	76
11.	ライセンス&サポート	77
11.1	ライセンス情報	77
11.2	ライセンスの登録	78
11.3	システム情報のダウンロード	78
12.	ウェブメニュー	79
12.1	ダウンロード画面	79
12.1.1	ダウンロード認証	79
12.1.2	ダウンロード画面	80
12.2	ステータス表示画面	81
12.2.1	パスワードの送信状況	81
12.2.2	ダウンロードの状況	82
13.	通知メッセージ	83

13.1 送信者レポート	83
13.2 キャンセル通知	84
13.3 ダウンロードなし期限切れ	85
14. ログ	86
14.1 システムログ	86
14.2 アクセスログ	88
14.3 ダウンロードログ	89
14.4 添付ファイル処理ログ	89
14.5 アップロードログ	91
14.6 その他のログ	91
15. 仮想サイト設定 <small>仮想サイト</small>	92
15.1 仮想サイトの設定を有効にする	92
15.2 仮想サイトを有効にする	93
15.3 仮想サイトの基本設定	93
16. 遅延モード	95
16.1 遅延モードについて	95
16.2 設定方法	96
16.3 送信者レポート	97
17. その他	98
17.1 テスト文字による送信シミュレーション	98
17.2 ウェブ画面のカスタマイズ	99
18. アップロード機能(オプション)	100
18.1 概要と特徴	100
18.2 アップロード	100
18.2.1 アップロードの流れ	100
18.2.2 ダウンロードURLの通知	101
18.2.3 アップロード例	102
18.3 第三者アップロード	105
18.3.1 第三者アップロードの流れ	105
18.3.2 第三者アップロードの例	106
18.4 ダウンロード情報の通知	111
18.4.1 専用アドレスによる通知	111
18.4.2 ダウンロードURLとID・パスワードの通知	113
18.5 サーバ管理画面	115
18.5.1 ウェブアクセス設定	115
18.5.2 アップロード設定	115
18.5.3 ステータス表示	117
18.5.4 ログ表示	119
18.6 専用電子メールアドレスと制限事項	119
18.7 ライセンスのインストール	119

19. 著作権	120
20. 問い合わせ先	121
20.1 本製品の情報	121
20.2 購入に関する問い合わせ	121
20.3 電子メールによるサポート	121
20.4 機能に関するご意見・ご要望	122

1. 本製品について

企業・組織ネットワークにおいて、情報漏えいに対する防衛のニーズがますます高まっています。特に電子メールは、ビジネスでは重要な基幹ツールであり、より一層のセキュリティおよび管理の強化が望まれています。

このような背景から、本製品は電子メールサービスの拡張機能として、以下の機能を提供します。

添付ファイル保護のための3つの処理モードの提供

- (1) 電子メールの添付ファイルのパスワード付き ZIP ファイルへの自動変換
- (2) 電子メールの添付ファイルの分離とウェブサーバからのダウンロード
- (3) 電子メールの添付ファイルの自動削除

添付ファイルを ZIP ファイルへ自動変換

電子メールサーバ(MTA)を通過する電子メールに添付ファイルが検出された場合、その添付ファイルをパスワード付きの ZIP ファイルに自動変換します。このため、メール受信者へ添付ファイルが届くまでに電子メールが盗聴された場合でも、パスワードがなければファイルを閲覧できないため、より安全性が高まります。

添付ファイルのダウンロード

電子メールサーバ(MTA)を通過する電子メールに添付ファイルが検出された場合、その添付ファイルをサーバ内のディスク領域に分離します。メール受信者へは、ダウンロード先(URL)が通知されます。ダウンロードの際に認証パスワードの要求を設定することができます。

この方法の特徴は、メール送信やZIP処理によるメールサーバの負荷を軽減できることやアンチウィルスによるウィルス検出が実行できることです¹。また、ZIP処理に比べ大きなサイズの添付ファイルにも対応しやすくなります。

添付ファイルの削除

電子メールサーバ(MTA)を通過する電子メールに添付ファイルが検出された場合、削除します。

個別ポリシー設定を利用すると、宛先毎に添付ファイルの処理方法の指定が可能です。

本製品は、電子メールサーバのメールフィルタプラグインとして動作します。サーバ管理画面に対応し、容易にインストールや設定が行えます。

¹ パスワード付きZIPファイルは、アンチウィルスソフトによるウィルス検出が行えません。

また、電子メールでは事実上扱えない、大きなサイズのファイルについては、ウェブサーバによるアップロード・ダウンロード機能（オプション）を提供します。

2. 機能一覧

2.1 機能概要

- 電子メールの添付ファイルの処理機能
- 設定が簡単
- 送信元・受信先アドレスによる個別のポリシー設定をサポート
- パスワードの自動送信機能
- 添付ファイルの処理内容の自動レポートと状況の確認
- 通知メッセージの編集
- ステータス表示と処理のキャンセル
- ログ表示
- セキュリティ
- 添付ファイルの種類指定が可能
- 操作が容易な管理用ユーザインタフェースに対応
- 仮想サイトに対応
- 送信シミュレーションによるチェック機能

2.2 機能一覧

電子メールの添付ファイルの処理機能

- パスワード付き ZIP ファイルへの変換
- 添付ファイルの分離とウェブサーバからのダウンロード
- 添付ファイルの削除

設定が簡単

- 電子メールの添付ファイルの処理対象となる送信元のドメインの設定と処理モードを指定することで基本的な使用が可能です。

個別のポリシー設定

- 基本設定の他に、送信元・受信先アドレス・ドメインによる個別設定が可能です。受信先別に異なる処理モードや属性を適用できます。

パスワードの自動送信機能

- ZIP パスワードおよびダウンロード認証パスワードは、指定した長さでランダムに生成されます。
- パスワードは、別途電子メールで自動的にメール受信者へ通知することができます。
- パスワードの自動通知では、5分後、10分後等、通知時刻の遅延設定が可能です。
- 個別ポリシー設定では、送信先別に固定パスワードを設定することができます。
- パスワードの使用文字を選択可能（数字のみ、大文字のみ、アルファベットのみ）。

処理内容の自動レポートと状況の確認

- 添付ファイルの処理が行われた場合、電子メールの送信者に対しその処理内容（処理モード、ZIP パスワード、認証パスワード、ダウンロード URL 等）をメールで自動通知させることができます。
- ステータス表示用の URL も通知されます。パスワード送信やダウンロード状況をメール送信者が確認することができます。また、パスワード送信やダウンロードをキャンセルすることも可能です。

通知メッセージの編集

- 電子メールの添付ファイル処理後、電子メール受信者へ通知される各種の自動メッセージ（添付ファイルの ZIP 変換やダウンロード URL やパスワードの通知）を編集できます。これにより自動メッセージに、組織名の記載やより具体的な文章を記述できます。

ステータス表示と処理のキャンセル

- 未処理のメールがある場合は、ステータスに表示されます。電子メールの添付ファイル処理後、ZIP 変換処理の場合、遅延された自動パスワード通知が完了するまでステータスに表示されます。ウェブダウンロードの場合は、有効期限が過ぎるまで表示されます。
- ステータス表示にある処理は、パスワードの送信やダウンロードの前にキャンセルすることが可能です。
- 仮想サイトの機能が有効な場合は、仮想サイトの管理者や一般ユーザが管理画面へログインし、キャンセルを実行することができます。

ログ表示

- 添付ファイルの処理が終了した電子メールの処理内容を確認できます。送受信者や添付ファイル名、パスワード等の情報を確認できます。
- ウェブダウンロードの場合、アクセス元の IP アドレスが確認できます。
- 仮想サイトの機能が有効な場合は、仮想サイトの管理者や一般ユーザも閲覧できます。

セキュリティ

- ウェブダウンロードの IP アドレス毎のアクセス状況を表示します。
- 不正アクセスや過剰なアクセスを検知した場合は、アクセスを規制したりブロックします。
- 不正アクセスと判断した場合は、ブラックリストに登録し、管理者が解除するまでブロックします。
- IP アドレスによるアクセス制御が設定できます。

操作が容易な管理用ユーザインタフェースに対応

- 操作が容易な BlueQuartz に対応したウェブ管理画面に対応します。
- 管理画面から、ソフトウェアのインストールやアップデートを容易に行えます。

添付ファイルの種類が指定可能

- 「MIME タイプ(Content-Type)」や「ファイル拡張子」を指定することで、処理対象となる添付ファイルの種類を設定できます。

仮想サイトに対応

- サイト別設定が利用可能な場合、サイトの管理者にこのサイトに関する設定を許可することができます。
- サイトのユーザは、ステータス表示とログ表示機能にアクセスできます。

送信シミュレーションによるチェック機能

- 件名の先頭にテスト文字を挿入すると、電子メールの処理をシミュレートできます。

遅延モード

- 電子メールを一旦保留させることで、複数の種類の添付ファイル処理を同時に適用させることができます。

その他

- ZIP ファイルの拡張子を”zip”以外を設定可能。
- 添付ファイルのサイズが一定以上に達した場合、ウェブダウンロードのモードに強制することができます。
- サーバの CPU の負荷軽減のため、一定サイズ以上の添付ファイルの送信を拒否することができます。

2.3 制限事項

複数の送信先がある場合、ZIPファイルの解凍に同じパスワードが使用されます

- 電子メールに複数の送信先を含む場合、すべての送信先に同じ ZIP ファイルが配信されるため、同じパスワードが使用されます。

ファイルダウンロードでは、次の条件の場合に同一の認証パスワードが使用されます

- 電子メールに複数の送信先を含み、かつ、認証パスワードを電子メールに添付した場合、すべての送信先に同一パスワードが通知されます。
- 固定パスワードを指定した場合。
- パスワードを通知しないを選択した場合。

英語の電子メールまたは日本語を含まない電子メールの場合、本製品が添付する日本語メッセージが日本語コードで表示されない場合があります

- 英語の電子メールまたは日本語を含まない電子メールでは、文字セットに英文字が優先して使用されるため、日本語対応のメールクライアントであっても、日本語文字コードを表示しない場合があります。多くの場合、メールクライアントの文字セットやエンコードを日本語に切り替えることで日本語を表示できます。

ステータスおよびログ表示およびレポートで使用するファイルやヘッダ情報等の電子メールの記録データは 1000 バイトで制限されています

- ファイルが複数添付されている場合は、管理画面やレポートで各ファイル名を記載しますが、全体で 1000 バイトを超える場合は全てを表示できません。同じ理由で、複数の電子メールの宛先があり、そのヘッダ情報が 1000 バイトを超える場合は、残りの情報の表示・記載は省略されます。

複数の受信先がある場合、クライアントや中継サーバによっては、受信先毎に配送が行われる場合があります

- 複数の受信先を含む 1 件の電子メールを送った場合でも、使用するメールクライアントや中継メールサーバの仕様によって、受信先のアドレス(rcpt to)毎に個別にメール配信が行われる場合があります。この場合、本製品は個別の電子メールとして処理を行うため、各々の受信先アドレス毎に添付ファイルの処理を行います。結果として、受信先毎に処理されるため、パスワードを通知

する送信者レポートも複数届きます。また、ポリシーの設定によっては、適用される添付ファイルの処理方法も受信先で異なる場合があります。

2.4 バージョン 1.2 からの変更箇所

- 電子メールで扱えない大きなサイズのファイルをやり取りするための、ファイルアップロード機能（オプション）を追加しました。
- ファイルアップロード機能の追加に伴い、WEB ダウンロードに関する詳細設定のメニューを分割し、「ウェブアクセス設定」と「添付ファイルのダウンロード処理オプション」の2つのブロックに分けました。機能の変更はありません。「ウェブアクセス設定」は、ファイルアップロード機能と共通の設定になります。
- 個別ポリシーの送信元に ALL を指定できるように変更しました。

2.5 バージョン 1.3 からの変更箇所

2.5.1 通知メッセージをメール本文へ追加

電子メールの本文の最後に、添付ファイル処理を通知するメッセージ（添付ファイルの削除やパスワード保護メッセージ等）を挿入するモードを追加しました。
これまでのバージョンでは、本文とは別のマルチパートとして通知メッセージを添付しています。

2.5.2 通知メッセージの自動選択機能

通知メッセージを使用する文字の種類（文字エンコーディング）別に選択できるようにしました。
日本語 JIS、UTF-8、その他(ASCII)の3種類が使用できます。

2.5.3 接続ホストによる添付ファイル処理の適用

送信元ドメイン名による添付ファイル処理の適用の他に、接続元のホスト（IP）によって適用できるようになりました。

2.6 バージョン 1.4 からの変更箇所

2.6.1 遅延モードの追加

遅延モードは、電子メールをサーバ内に一旦保留してから、添付ファイル処理後の電子メールを配送する機能です。

メリット

標準のモードでは、電子メールのフィルターとして動作するため、複数の宛先があっても優先度の高い種類の添付ファイル処理方法が適用されます。

遅延モードの場合、4つある添付ファイル処理の種類²毎に電子メールをサーバに一旦保存してから配送するため、電子メールの複数の宛先に対し異なる添付ファイル処理が適用させることが可能になります。また、配送までの保留時間もポリシーで設定することができます。

デメリット

適用される処理数に比例して、通信処理と添付ファイルの処理によるサーバの負荷が増大します。

2.6.2 1ファイル ZIP

複数の添付ファイルがある場合、ZIP 処理後に一つの ZIP ファイルにまとめるオプションを追加しました。

2.6.3 ダウンロードファイルの ZIP 保護

ダウンロード処理が適用された添付ファイルを ZIP 暗号化するオプションを追加しました。

2.6.4 通知メッセージの仕様の一部変更

- ・メッセージ編集機能の内「URL 通知」「認証パスワード」で使用する変数に\${ZIPPASSWORD}が追加されました。これは、ダウンロードした ZIP ファイルを解凍するためのパスワードです。
- ・\${PASSWORD} \${ZIPPASSWORD}が編集したメッセージに見つからない場合、自動的に追加されます。
- ・\${PASSWORD} \${ZIPPASSWORD}等の変数が空の場合、空の変数を含むメッセージ行は表示しないように変更しました。

2.6.5 処理対象のファイルに EML 形式ファイルを追加

添付ファイルの処理対象のファイル項目に、「EML 形式ファイル(message/rfc822)」を追加しました。

2.6.6 挿入メッセージの Base64 対応

電子メール本文へのメッセージ挿入(挿入メッセージ形式がインラインを選択)に関し、Base64 形式へ対応しました。

2.6.7 個別ポリシーのリストのオプション表記の修正

管理画面の個別ポリシーのリストで表示されるオプションの項目の記号をより見やすくするために修正しました。

² 添付ファイルの「ZIPファイル変換」「ダウンロード」「削除」「何もしない」の4種類の処理方法。

3. 動作環境

本製品が正常に動作するためには、以下の環境が必要です。

3.1 ハードウェア環境

推奨ハードウェア環境

CPU	Intel Pentium 互換 CPU 2GHz 以上
MEMORY	空きが 512MB 以上
DISK	空きが 20GB 以上（一時ファイルの展開に必要な容量以上）
NETWORK	100BaseT 以上

推奨プラットフォーム

専用アプライアンス	Powered BLUE 770Z シリーズ
対応可能機種	Powered BLUE770 以降のサーバアプライアンスシリーズ
	Red Hat Enterplize Linux 5/6 Server 搭載機
	CentOS 5/6 搭載機 Turbolinux Appliance Server 3.0 (TLAS3.0) 搭載機

3.2 ソフトウェア環境

対応 OS

- ・ Red Hat Enterplize Linux 5/6 Server³
- ・ CentOS 5/6⁴
- ・ Turbolinux Appliance Server 3.0

推奨ウェブブラウザ

管理画面を設定するウェブブラウザは、Mozilla Firefox バージョン 3.0 および Internet Explorer 7 以降、Google Chrome 5.0、Apple Safari 5.0 以降を推奨します。

³ 弊社パワードブルー・アプライアンス・サーバー管理ソフトウェアのインストールが必要になります。

⁴ 弊社パワードブルー・アプライアンス・サーバー管理ソフトウェアのインストールが必要になります。

4. インストール

4.1 パッケージ

パッケージ名は、mubit-march です。PKG 形式あるいは RPM 形式インストールファイルが提供されません。

ファイル名は次のような形式になります。

mubit-march-X.X-X.X.pkg (PKG 形式)

mubit-march-X.X-X.X.iX86.rpm (RPM 形式)

パッケージは、購入時の CD-ROM 媒体で提供されます。また、最新パッケージは製品ダウンロードサイトから提供されます。

4.2 インストールおよびアップグレード・インストール

パッケージのインストールは、基本的にサーバー管理画面の手動インストール機能を利用しインストールすることができます。

パワードブルー・アプライアンス・サーバー

RHEL版およびCentOS版のパワードブルー・アプライアンス・サーバーの管理画面からインストールする場合は、「アップデート」タブの「製品のインストール」メニューで表示される「手動でインストール」から、PKG形式のパッケージをインストールします。また、Postfix は 2.6 以降のバージョンが必要になります⁵。

TLAS 製品

TLAS 製品版 (TLAS3.0 および Powered BLUE 770/771 サーバー) でのインストールは、サーバー管理画面の「Turboplus」タブメニューの「他社製品のインストール」で RPM 形式のパッケージをインストールします。

アップグレード・インストールの場合も同様の操作でインストールします。この場合、前のバージョンのソフトウェアが見つければ、アップグレード・インストールが行われます。

インストール終了後、ウェブブラウザの表示を更新させると、本製品のメニューが表示されます。



ウェブブラウザの表示の更新は、Internet Explorer や Mozilla Firefox の場合、タブメニュー内の表示更新機能や、Ctrl+r または F5 キー等のショートカットキーで行うことができます。

⁵ Postfixのアップデートは、RHEL5の場合、本製品と共に弊社より提供いたします。

4.3 アンインストール

パワードブルー・アプライアンス・サーバー

RHEL 版および CentOS 版のパワードブルー・アプライアンス・サーバーの管理画面からアンインストールする場合は、「ソフトウェア一覧」タブの「製品のインストール」メニューで表示されるパッケージリストの削除アイコンでアンインストールすることができます。

TLAS 製品

「Turboplus」タブメニューの項目「アンインストール」で、パッケージ名 `mubit-march`⁶に該当する項目を選択し、アンインストールを実行します。

⁶ 実際のパッケージの表示は、パッケージ名にバージョンとリビジョンが付きます。

例) `mubit-march-1.5-3.TL3`

4.4 ライセンスのインストール

本製品を使用するには、ライセンスの入力が必要です。

「サポート&ライセンス」メニューで、ライセンスをインストールしてください。

5. 添付ファイルの処理

添付ファイルの処理のながれについて説明します。

5.1 ZIPファイル変換処理

- (1) 電子メール内に処理対象となる添付ファイルを検出します。
- (2) 検出した添付ファイルをパスワード付き ZIP ファイルへ変換します。
- (3) 受信先へは、変換されたZIPファイルと変換された旨の通知メッセージ⁷が添付されます。
- (4) ZIP 変換に使用したパスワードは、受信先に自動通知する設定がある場合はこれを実行します。
- (5) 送信者レポートの設定が有効な場合、添付ファイルの処理内容のレポートを作成し、電子メールの送信者へ送ります。
- (6) 電子メール受信先への ZIP パスワードの送信が完了していない処理は、管理画面のステータス表示で確認できます。また、ZIP パスワードの送信をキャンセルすることも可能です。
- (7) 終了した処理は、一定期間、ログ情報で確認することができます。

5.2 ダウンロード処理

- (1) 電子メール内に処理対象となる添付ファイルを検出します。
- (2) 検出した添付ファイルを電子メールから分離し、サーバのディスク領域へ保存します。
- (3) 受信先へは、添付ファイルの代わりにダウンロード先のURLを記載した通知文⁸を添付します。
- (4) ダウンロード認証を設定した場合、認証パスワードが作成されます。受信先に自動通知する設定がある場合はこれを実行します。
- (5) 送信者レポートの設定が有効な場合、添付ファイルの処理内容のレポートを作成し、電子メールの送信者へ送ります。
- (6) ダウンロードの有効期限内は、管理画面のステータス表示からダウンロード状況を確認できます。また、ダウンロードのキャンセルも可能です。
- (7) ダウンロードの有効期限が過ぎたりキャンセルされた場合は、ダウンロード処理は終了し、サーバ内に保存されている添付ファイルは削除されます。
- (8) 終了した処理は、一定期間、ログ情報で確認することができます。

⁷ ZIP処理の通知文は、編集できます。メッセージ編集メニューの「ZIP通知」が該当します。

⁸ ダウンロード処理の通知文は、編集できます。メッセージ編集メニューの「URL通知」が該当します。

5.3 添付ファイルの削除処理

- (1) 電子メール内に処理対象となる添付ファイルを検出します。
- (2) 検出した添付ファイルを電子メールから削除し、代わりに通知文⁹を添付します。
- (3) 送信者レポートの設定が有効な場合、添付ファイルの処理内容のレポートを作成し、電子メールの送信者へ送ります。
- (4) 終了した処理は、一定期間、ログ情報で確認することができます。

⁹ 削除処理の通知文は、編集できます。メッセージ編集メニューの「削除通知」が該当します。

6. 設定例

基本的な設定例を紹介します。仮のドメイン名 example.com を持つユーザが、添付ファイル付きの電子メールを送信した場合に、パスワード付き ZIP に変換する設定とウェブからダウンロードさせる設定について解説します。

6.1 設定メニューについて

6.1.1 管理画面

本製品がインストールされている場合、サーバ管理画面に「電子メールプラス」が表示されます。これが本製品の設定メニューです。

電子メールファイル処理の基本設定	
基本設定	
本機能を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
遅延モードを有効にする	<input type="checkbox"/>
※説明	電子メールの添付ファイルの処理機能を有効にするには、上記項目のチェックを有効にしてください。次に、「添付ファイル処理」タブメニューで、添付ファイルの処理の方法と、その処理を適用する電子メールの送信元を設定してください。

6.1.2 ライセンスのインストール

ライセンスがインストールされていない場合は、ライセンス証書に記載のライセンスをインストールしてください。

ライセンスのインストールは、「ライセンス&サポート」メニューで行います。メニュー中央のライセンス入力欄に、ライセンスを記入し、画面下のボタン「ライセンスをインストールする」をクリックします。

<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> ● システム情報のダウンロード ● ログ情報のダウンロード </div>	
ライセンス管理とサポート情報	
製品バージョン	PoweredBLUE MAIL PLUS Ver. 1.0-1
ライセンスコード	MABBG-C445Q-3PQQ0-C445Q-3PQQ0
バージョンアップID	127486dbe969
ライセンスの種類	スタンダード版
ライセンスの状態	OK
ソフトウェア保守	2009-11-25 まで有効
追加するライセンスを入力してください	
ライセンス入力	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>
サポート	
E-mailでのサポート	お問合せ時には、発生した問題の詳細な内容の他に、ページ上の「システム情報」や「ログ情報」のダウンロードをお願いする場合があります。
お問合せ	株式会社ムービット http://www.mubit.co.jp/ E-mail: info@mubit.co.jp TEL 03-5390-3553 FAX 03-5390-3650
<div style="background-color: #000080; color: white; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">● ライセンスをインストールする</div>	

ライセンスが正しくインストールされると、ライセンスコード等の情報が表示され、ライセンス状態がOKと表示されます。

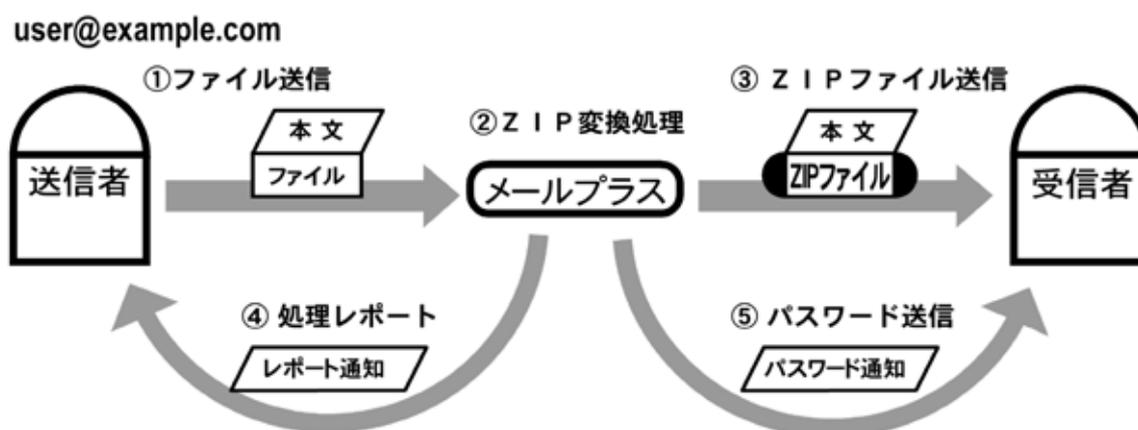
6.2 ZIP 処理の設定例

添付ファイルの ZIP 処理について、設定例を紹介します。

6.2.1 ZIP 処理の流れ

本節では、以下の ZIP 処理を設定します。

ドメインのユーザ user@example.com が、外部へ電子メールで添付ファイルを送信します。メールサーバは、添付ファイルをパスワード付き ZIP ファイルへ自動変換します。ZIP ファイルが添付されたメールを受信者へ送信します。添付ファイルの処理内容を記載したレポート（送信者レポート）を、送信者へ返信します。受信者へは、ZIP ファイルの解凍用パスワードが送信されます。



6.2.2 ZIP 処理の設定項目

管理画面での設定項目は下表になります。

設定する項目	設定値	説明
添付ファイル処理モード	ZIP	ZIP ファイル処理を選択します。
適用ドメイン（送信元の設定）	example.com	通常、処理を適用する電子メールの送信元アドレスのドメインを指定します。
送信者レポート	有効	有効の場合、電子メールの送信者へレポート通知が行われます。
パスワード通知方法	受信者のみに 電子メールで通知	ZIP ファイルの解凍用パスワードを別途受信先へメールで知らせます。

6.2.3 処理モードと適用ドメイン設定

「既定の添付ファイルの処理モード」で、「パスワード付 ZIP ファイルへ変換」を選択します。次に、「既定の処理モードを適用する送信元ドメイン/電子メールアドレスのリスト」の項目に、example.com を設定します。

メッセージ編集 マニュアル

電子メールファイル処理の基本設定

基本設定
添付ファイル処理
詳細設定
レポート

既定の添付ファイル処理モード	<input type="radio"/> 何もしない <input type="radio"/> 添付ファイルを削除する <input checked="" type="radio"/> パスワード付ZIPファイルへ変換
既定の処理モードを適用する送信元ドメイン/電子メールアドレスのリスト	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">example.com</div>
既定の処理モードを適用するホスト名/IPアドレスのリスト (省略可)	<div style="border: 1px solid #ccc; height: 40px;"></div>
処理対象のファイル設定	設定する

保存

添付ファイルの処理は、一般的に組織やグループなど特定のドメインが対象となります。example.com を適用ドメインに指定した場合、電子メールアドレスのドメインが example.com を持つすべての電子メールアドレスを処理の対象とします。



上記の例では、サブドメインのメールアドレス user@sub.example.com に対し、処理は適用されません。sub.example.com サブドメインにも処理を適用するには、適用ドメインに sub.example.com を example.com の他に別途追加してください。



電子メールアドレスも指定できます。導入時のテスト等にご利用いただけます。ALL を指定した場合は、すべてのドメインが対象になります。

6.2.4 送信者レポートとパスワードの通知方法

デフォルトの設定では、送信者レポートは有効です。また、パスワードの通知方法も、「受信者のみに電子メールで通知」が設定されています。

設定は、「基本設定」の「詳細設定」タブメニューで行います。

電子メールファイル処理の基本設定	
基本設定 添付ファイル処理 詳細設定 レポート	
パスワードの通知方法	
パスワード通知方法	<input checked="" type="radio"/> 受信者のみに電子メールで通知 <input type="radio"/> 受信者と送信者(Cc)へ電子メールで通知 <input type="radio"/> 電子メール本文に添付する <input type="radio"/> 受信者へ通知しません
パスワード通知遅延 [分]	0
送信者レポート	<input checked="" type="checkbox"/>
パスワード使用文字	標準

「パスワード通知方法」の項目は、「受信者のみに電子メールで通知」を選択します。

「送信者レポート」の項目は、チェックを入れて有効にします。

この設定により、添付ファイルの処理が実行された場合、ZIP パスワードが電子メールの受信先アドレスへ送信されます。また、送信元アドレスへは、送信者レポートが返されます。

6.2.5 本機能を有効にする

基本設定の終了後、本製品を有効にします。

電子メールファイル処理の基本設定	
基本設定 添付ファイル処理 詳細設定 レポート	
本機能を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
遅延モードを有効にする	<input type="checkbox"/>
※説明	電子メールの添付ファイルの処理機能を有効にするには、上記項目のチェックを有効にしてください。次に、「添付ファイル処理」タブメニューで、添付ファイルの処理の方法と、その処理を適用する電子メールの送信元を設定してください。
保存	

基本設定の「本機能を有効にする」の項目をチェックし、「保存」ボタンをクリックすることで本製品は有効になります。

有効後、実際にファイルを添付した電子メールを送信し、添付ファイルが ZIP ファイルに変換されているか確認してください。



電子メールファイル処理の基本設定の設定・変更は、電子メールサーバの再起動を伴うため、多少の時間が必要になります。



添付ファイルが ZIP に変換されない場合、添付ファイルの種類が処理の対象から外れている可能性があります。デフォルトでは、アプリケーションとテキスト以外の MIME タイプには適用されません。たとえば、画像ファイルや音声・映像ファイルは対象外です。ファイル設定については、「添付ファイル処理」タブメニューの「処理対象のファイル設定」の項目を参照してください。

6.2.6 動作の確認とメッセージの通知

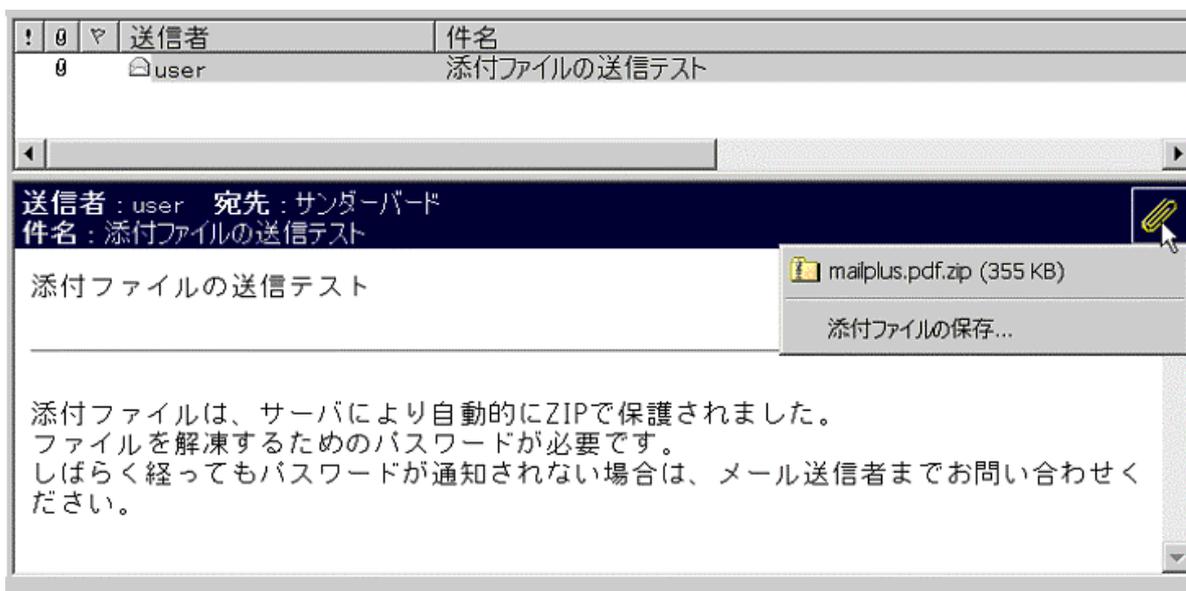
以下は、送信元アドレス user@example.com から、外部の受信先アドレスへ PDF ファイル(mailplus.pdf)を添付した電子メールを送信した結果です。

電子メールの受信者は、パスワードで保護されたZIPファイル(mailplus.pdf.zip)が添付されたメールと、パスワードを通知するメール¹⁰を受信します。

送信元アドレスへは、処理の詳細を記述した送信者レポートが送信されます。

受信先の結果

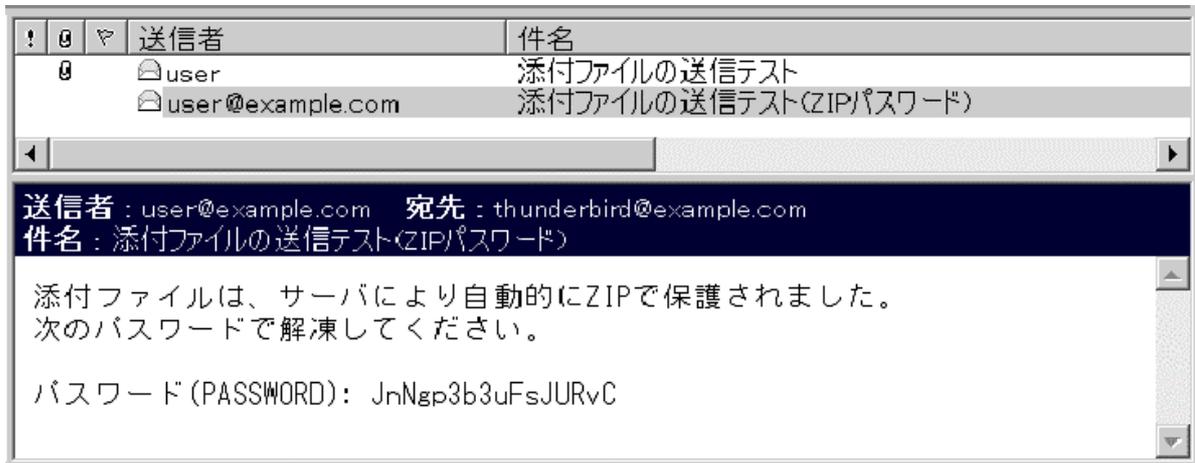
添付ファイルが自動的に ZIP 保護された旨の通知メッセージと共に、変換されたファイルが添付された電子メールが届きます。



電子メールに付加される通知メッセージの内容は、編集することができます。また、バージョンによって初期設定の内容が異なる場合があります。

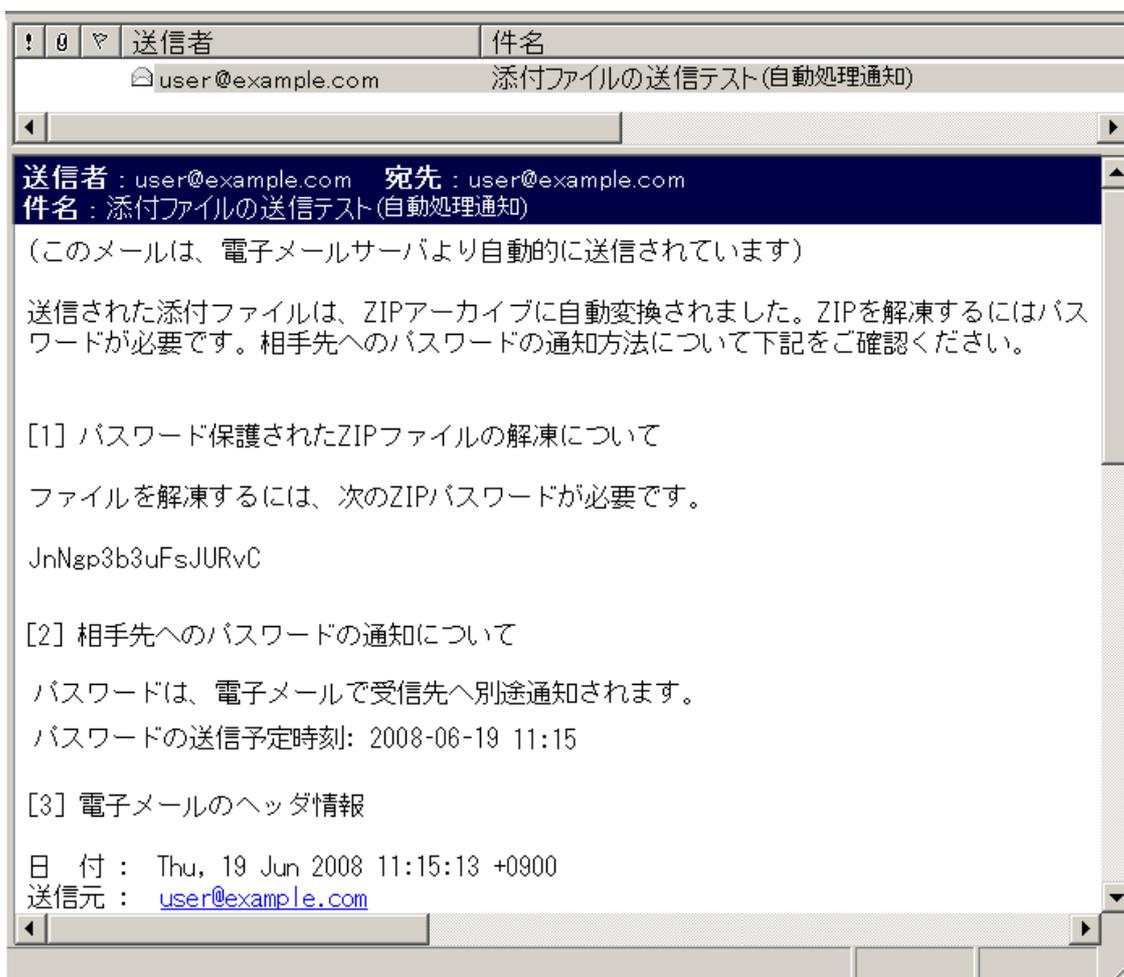
¹⁰ パスワードの通知方法は、電子メールでの通知方法の他に、「通知しない」、「電子メールへ添付する」が選択できます。

また、次に ZIP ファイルの解凍に必要なパスワードが、別途電子メールで通知されます。



送信元の結果

送信元へは、実行された添付ファイルの処理内容を記載した送信者レポート（自動処理通知）が送られます。



このレポートには、ファイルの取得方法、パスワードの通知方法、電子メールの情報、ステータス確認用の URL が記載されます。

また、送信者レポートには、パスワード送信状況を確認するためのステータス表示のための URL が記載されます。

[5] パスワード送信状況

次のURLは、ファイル処理の状況を表示します。パスワードがまだ送信されていない場合に限り、パスワード送信をキャンセルができます。

<http://www.example.com/march/dl?mid=7EB759C05C&sid=k1r0mMuYwcp#5358RQJem3Lrn/rpFJ&keyword=lap2l>

この電子メールの処理は終了しました

ID	7EB759C05C
送信者(From)	user1@example.com
宛先(To)	thunderbird@example.com
Cc	
件名(Subject)	添付ファイルの送信テスト
受信日時(Date)	Thu, 26 Jun 2008 13:39:50 +0900
ファイル名	mailplus.pdf
ファイル処理方法	パスワード付きZIPファイルへの変換
パスワード通知方法	受信者のみに電子メールで通知します。
ステータス	
イベント情報	レポートは送信済です。
終了時刻	2008-06-27 13:40:08

Powered BLUE MAIL PLUS

パスワード通知遅延が設定され、パスワードが未送信の場合は、パスワードの送信のキャンセルメニューが表示されます。



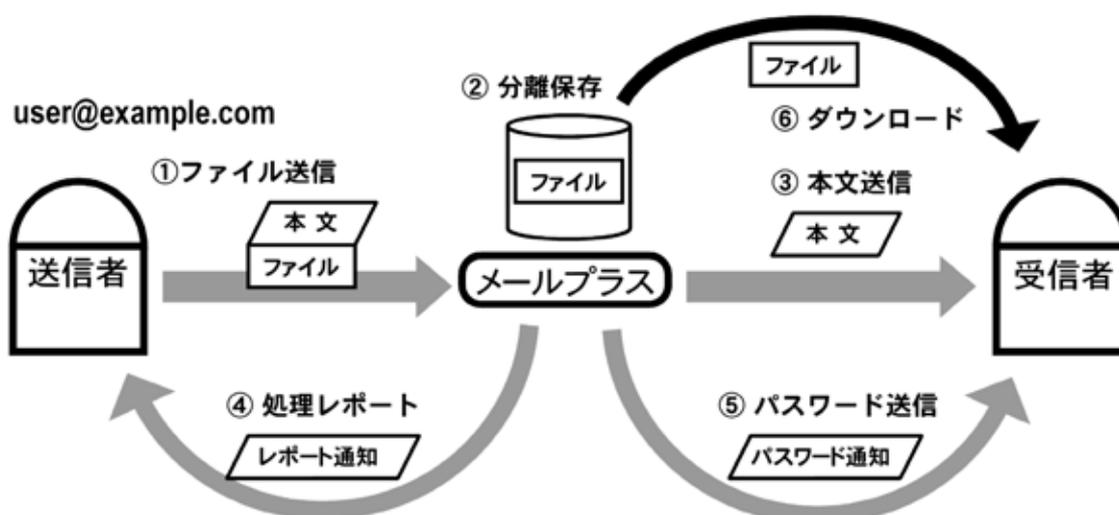
送信者レポートに記載されるステータス表示のための URL は、7.4.3 で設定した URL が使用されます。

6.3 ダウンロード処理の設定例 ダウンロード

電子メール添付ファイルのダウンロード処理の設定は、添付ファイル処理モードで「ダウンロード」を選択します。

6.3.1 ダウンロード処理の流れ

ドメインのユーザ user@example.com が、外部へ電子メールで添付ファイルを送信します。メールサーバは、添付ファイルを分離し、サーバのディスク領域へ保存します。本文とダウンロード先 URL が添付された電子メールが受信先へ送信されます。メール送信者へは、添付ファイルがダウンロード処理された内容を示すレポート(送信者レポート)が送信されます。受信者へは、ダウンロードのための認証パスワードが送信されます。



6.3.2 ダウンロード処理の設定項目

管理画面での設定項目は下表になります。

設定する項目	設定値	説明
添付ファイル処理モード	ダウンロード	ダウンロード処理を選択します。
適用ドメイン (送信元の設定)	example.com	通常、処理を適用する電子メールの送信元アドレスのドメインを指定します。
送信者レポート	有効	有効の場合、電子メールの送信者へレポート通知が行われます。
パスワード通知方法	受信者のみに 電子メールで通知	認証パスワードを別途受信先へメールで知らせます。
ダウンロード URL	www.example.com	本製品をインストールしたサーバの HTTP サービスが利用可能なホスト名。
ダウンロード認証	有効	ダウンロード時にパスワードの入力を要求します。

6.3.3 処理モードと適用ドメイン設定

「既定の添付ファイルの処理モード」で、「ウェブサーバーからダウンロードする」を選択します。次に、「既定の処理モードを適用する送信元ドメイン/電子メールアドレスのリスト」の項目に、example.com を設定します。

電子メールファイル処理の基本設定	
基本設定 添付ファイル処理 詳細設定 レポート	
既定の添付ファイル処理モード	<input type="radio"/> 何も行わない <input type="radio"/> 添付ファイルを削除する <input checked="" type="radio"/> パスワード付ZIPファイルへ変換
既定の処理モードを適用する送信元ドメイン/電子メールアドレスのリスト	example.com
既定の処理モードを適用するホスト名/IPアドレスのリスト (省略可)	
処理対象のファイル設定	<input type="button" value="設定する"/>

添付ファイルの処理は、一般的に組織やグループなど特定のドメインが対象となります。example.com を適用ドメインに指定した場合、電子メールアドレスのドメインが example.com を持つすべての電子メールアドレスを処理の対象とします。



上記の例では、サブドメインのメールアドレス user@sub.example.com に対し、処理は適用されません。sub.example.com サブドメインにも処理を適用するには、適用ドメインに sub.example.com を example.com の他に別途追加してください。



電子メールアドレスも指定できます。導入時のテスト等にご利用いただけます。

6.3.4 送信者レポートとパスワードの通知方法

デフォルトの設定では、送信者レポートは有効です。また、パスワードの通知方法も、「受信者のみに電子メールで通知」が設定されています。

設定は、「基本設定」の「詳細設定」タブメニューで行います。

電子メールファイル処理の基本設定	
基本設定 添付ファイル処理 詳細設定 レポート	
パスワードの通知方法	
パスワード通知方法	<input checked="" type="radio"/> 受信者のみに電子メールで通知 <input type="radio"/> 受信者と送信者(Cc)へ電子メールで通知 <input type="radio"/> 電子メール本文に添付する <input type="radio"/> 受信者へ通知しません
パスワード通知遅延 [分]	0
送信者レポート	<input checked="" type="checkbox"/>
パスワード使用文字	標準

「パスワード通知方法」の項目は、「受信者のみに電子メールで通知」を選択します。

「送信者レポート」の項目は、チェックを入れて有効にします。

この設定により、添付ファイルの処理が実行された場合、ZIP パスワードが電子メールの受信先アドレスへ送信されます。また、送信元アドレスへは、送信者レポートが返されます。

6.3.5 ダウンロード URL とダウンロード認証の設定

「詳細設定」タブメニューの「ウェブアクセス設定」で利用プロトコルとアクセス URL を設定してください。

また、ダウンロード認証が有効であることを確認してください。

ウェブアクセス設定	
利用プロトコル	<input checked="" type="radio"/> HTTP <input type="radio"/> HTTPS
アクセスURL	<input type="text" value="www.example.com"/>
アクセス許可IPアドレス	<input type="text" value="ALL"/>
管理アクセス許可IPアドレス	<input type="text" value="All"/>
添付ファイルのダウンロード処理オプション	
ダウンロード認証	<input checked="" type="checkbox"/>
認証パスワード長	<input type="text" value="16"/> (6 - 64)
強制ダウンロードサイズ[MB]	<input type="text" value="0"/>
パススルーサイズ[MB]	<input type="text" value="0"/>
ZIP保護	<input type="checkbox"/>
有効期限 [時間]	<input type="text" value="24"/>

プロトコルと URL の設定は、各通知メッセージで使用するダウンロード先の URL として使用されます。上記の設定では、http://www.example.com がダウンロード先 URL となります。ダウンロードプロトコルに HTTPS を選択した場合は、https://www.example.com になります。

アクセス URL は、サーバのウェブサーバー設定で有効である必要があります。

6.3.6 本機能を有効にする

基本設定の終了後、本製品を有効にします。

メッセージ編集
マニュアル

電子メールファイル処理の基本設定

基本設定
添付ファイル処理
詳細設定
レポート

本機能を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
遅延モードを有効にする	<input type="checkbox"/>
※説明	電子メールの添付ファイルの処理機能を有効にするには、上記項目のチェックを有効にしてください。次に、「添付ファイル処理」タブメニューで、添付ファイルの処理の方法と、その処理を適用する電子メールの送信元を設定してください。

保存

基本設定の「本機能を有効にする」の項目をチェックし、「保存」ボタンをクリックすることで本製品は有効になります。



電子メールファイル処理の基本設定の設定・変更は、電子メールサーバの再起動を伴うため、多少の時間が必要になります。



添付ファイルが ZIP に変換されない場合、添付ファイルの種類が処理の対象から外れている可能性があります。デフォルトでは、アプリケーションとテキスト以外の MIME タイプには適用されません。たとえば、画像ファイルや音声・映像ファイルは対象外です。ファイル設定については、「添付ファイル処理」タブメニューの「処理対象のファイル設定」の項目を参照してください。

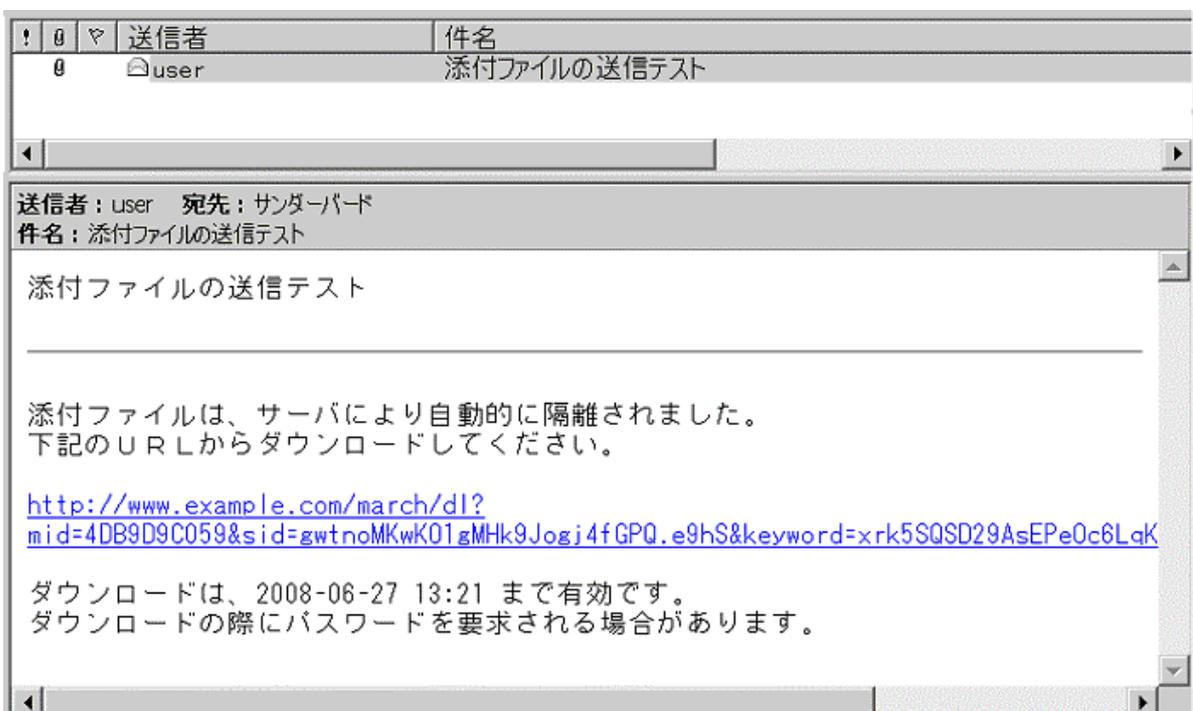
6.3.7 動作の確認とメッセージの通知

以下は、送信元アドレス user@example.com から、外部の受信先アドレスへ PDF ファイル(mailplus.pdf) を添付した電子メールを送信した結果です。

電子メールの受信者は、ファイルのダウンロード先URLが添付された電子メールと、パスワードを通知する電子メール¹¹を受信します。

送信元アドレスへは、処理の詳細を記述した送信者レポートが送信されます。

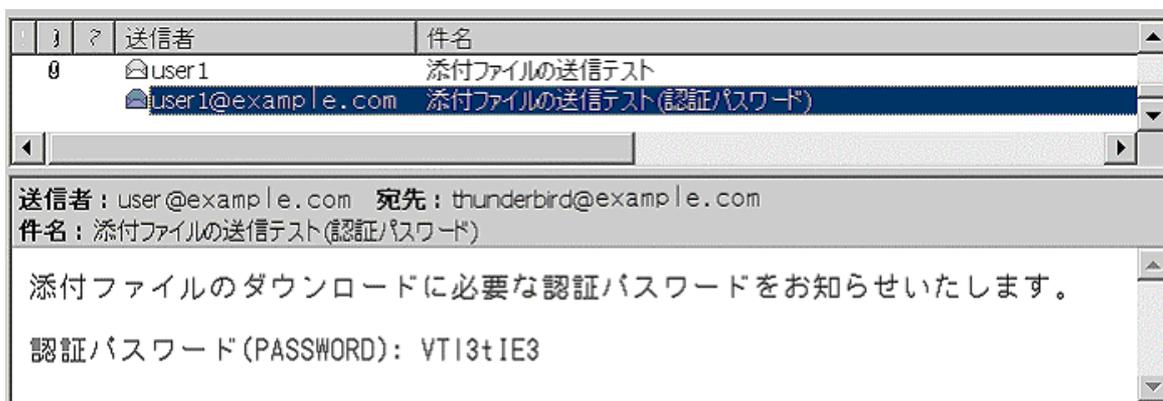
受信先の結果



添付ファイルが自動的に ZIP 保護された旨を記載した通知メッセージと共に、変換されたファイルが添付された電子メールが届きます。

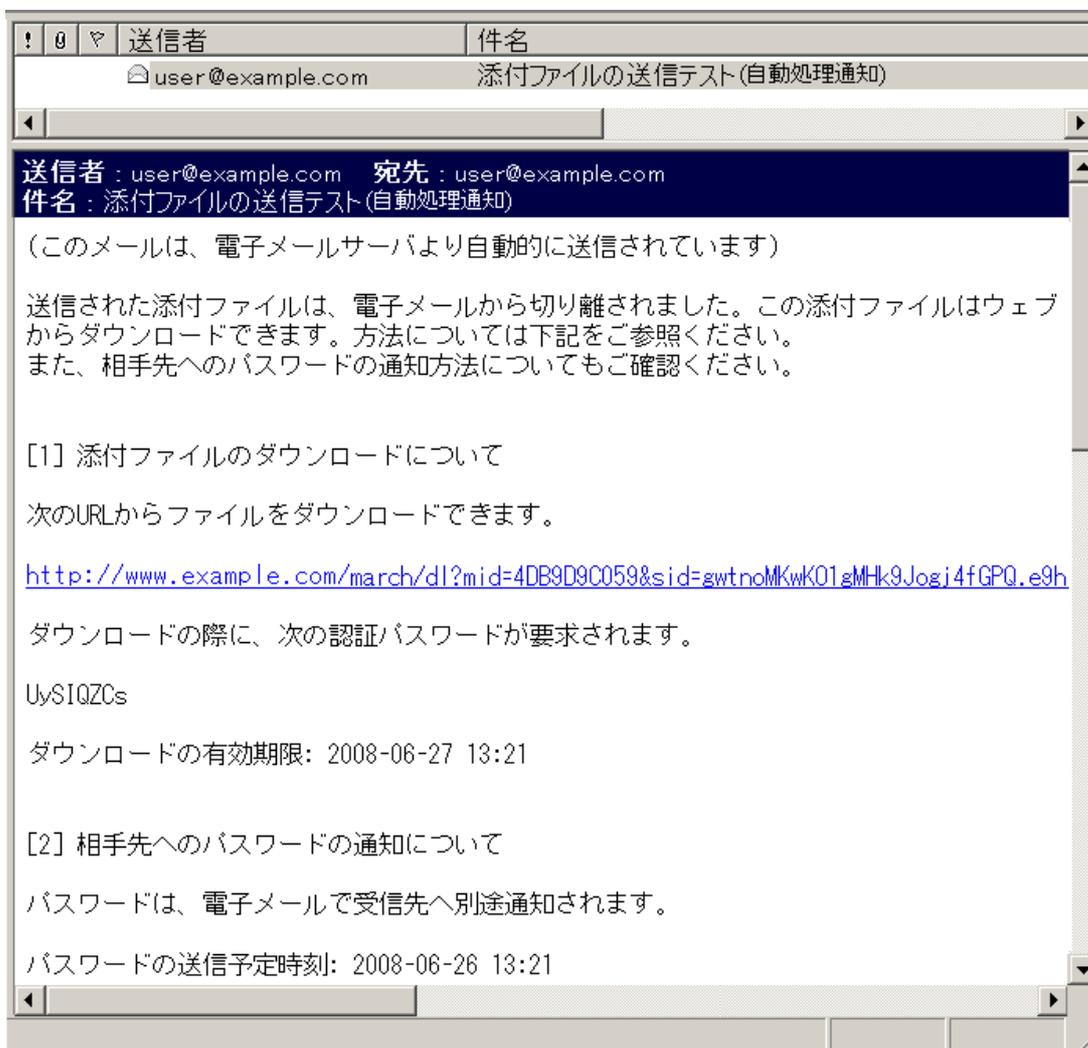
¹¹ パスワードの通知方法は、電子メールでの通知方法の他に、「通知しない」、「電子メールへ添付する」が選択できます。

また、次にダウンロードに必要な認証パスワードが別途電子メールで通知されます。



送信元の結果

送信元へは、実行された添付ファイルの処理内容を記載した送信者レポート（自動処理通知）が送られます。



このレポートには、ファイルの取得方法、パスワードの通知方法、電子メールの情報、ステータス確認用の URL が記載されます。

6.3.8 ファイルのダウンロード

ダウンロード先の URL へアクセスすると、ダウンロード認証が有効な場合、パスワードの入力が求められます。

添付ファイルのダウンロード

パスワード
password

login

このファイルのダウンロードには、パスワードの入力が必要です。通常、パスワードは電子メールの送信者から、あるいは自動的に電子メールで通知されます。

Please input a password to download the attached files.

Powered BLUE MAIL PLUS

認証後は、次のダウンロード画面が表示されます。

添付ファイルのダウンロード

ID	4DEB9D9C0C59
送信者(From)	user1@example.com
宛先(To)	thunderbird@example.com
Cc	
件名(Subject)	添付ファイルの送信テスト
受信日時(Date)	Thu, 26 Jun 2008 13:21:38 +0900

添付ファイル名(クリックでダウンロード)
Please click the following links and download a file.

[mailplus.pdf](#)

Powered BLUE MAIL PLUS

メニュー下段の添付ファイル名のリンクから、ファイルをダウンロードすることができます。

6.3.9 ダウンロードの状況を確認とキャンセル

電子メールの送信者が受け取る信者レポートメールには、ダウンロード状況を確認するための URL が記載されています。

<p>[4] ファイル情報</p> <p>mailplus.pdf</p> <p>[5] ダウンロード状況</p> <p>次のURLは、ファイル処理の状況を表示します。ダウンロードが公開中の場合、次のURLからダウンロードを停止させることができます。</p> <p>http://www.example.com/march/dl?mid=4DE9D9C059&sid=gwtncMKwK01gMHk8Jogj4fGP0_e9hS8&keyword=xrk5S</p> <p>[6] 適用された設定情報 (管理用)</p>

ダウンロード状況のリンクから次のメニューが表示されます。

ダウンロードの状況

ID	4DE9D9C059		
送信者(From)	user1@example.com		
宛先(To)	thunderbird@example.com		
Cc			
件名(Subject)	添付ファイルの送信テスト		
受信日時(Date)	Thu, 26 Jun 2008 13:21:38 +0900		
ファイル名	mailplus.pdf		
ファイル処理方法	ウェブからのダウンロード		
パスワード通知方法	受信者のみに電子メールで通知します。		
ステータス			
残りダウンロード有効時間	7分		
イベント情報			
ダウンロード情報 (最新100件)			
No.	アクセス日時	IPアドレス	ファイル名
1	2008-06-27 12:48:17	192.168.10.9	mailplus.pdf

ファイルのダウンロードアクセスがある場合は、ダウンロード情報としてアクセス日時、アクセス元の IP アドレス、アクセス対象のファイル名のリストが表示されます。

「ダウンロードをキャンセルする」ボタンを実行すると、ダウンロードを中止し、サーバー上のダウンロードファイルを削除します。

7. 基本設定

本章では、基本設定メニューを解説します。

7.1 メニュー構成について

下図は、基本設定メニューの画面です。

電子メールファイル処理の基本設定	
基本設定 添付ファイル処理 詳細設定 レポート	
本機能を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
遅延モードを有効にする	<input type="checkbox"/>
※説明	電子メールの添付ファイルの処理機能を有効にするには、上記項目のチェックを有効にしてください。次に、「添付ファイル処理」タブメニューで、添付ファイルの処理の方法と、その処理を適用する電子メールの送信元を設定してください。
保存	

メニューは、主要な機能設定を行う複数のタブメニューと、「メッセージ編集」「マニュアル」ボタンで構成されます。

仮想サイト別設定が有効な場合 **仮想サイト**

電子メールファイル処理の基本設定	
基本設定 添付ファイル処理 詳細設定 レポート	
本機能を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
サイト別設定を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
遅延モードを有効にする	<input type="checkbox"/>
※説明	電子メールの添付ファイルの処理機能を有効にするには、上記項目のチェックを有効にしてください。次に、「添付ファイル処理」タブメニューで、添付ファイルの処理の方法と、その処理を適用する電子メールの送信元を設定してください。
保存	

仮想サイトが利用可能な場合、「サイト別設定を有効にする」が表示されます。仮想サイト別設定機能については、「仮想サイト設定」および、別紙「Powered BLUE メールプラス サイト用設定ガイド」をご参照ください。

7.2 基本設定

基本設定のメニュー詳細を説明します。

電子メールファイル処理の基本設定	
	基本設定 添付ファイル処理 詳細設定 レポート
本機能を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
サイト別設定を有効にする	<input type="checkbox"/>
遅延モードを有効にする	<input type="checkbox"/>
※説明	電子メールの添付ファイルの処理機能を有効にするには、上記項目のチェックを有効にしてください。次に、「添付ファイル処理」タブメニューで、添付ファイルの処理の方法と、その処理を適用する電子メールの送信元を設定してください。

項目	説明
本機能を有効にする	本製品の機能を有効にします。有効後、SMTP サービスを再起動します。
サイト別設定を有効にする**	仮想サイト別の設定を有効にします。
遅延モードを有効にする	遅延モードを有効にします。



変更後、保存ボタンを押すまで設定は反映されません。SMTP サービスを再起動します。

7.3 添付ファイル処理

添付ファイルの処理の方法と、処理を適用する電子メールアドレス・ドメイン、およびファイルの種類を設定します。

電子メールファイル処理の基本設定
基本設定
添付ファイル処理
詳細設定
レポート

既定の添付ファイル処理モード	<input type="radio"/> 何も行わない <input type="radio"/> 添付ファイルを削除する <input checked="" type="radio"/> パスワード付ZIPファイルへ変換
既定の処理モードを適用する送信元ドメイン/電子メールアドレスのリスト	<div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">example.com</div>
既定の処理モードを適用するホスト名 IPアドレスのリスト (省略可)	<div style="border: 1px solid gray; height: 40px;"></div>
処理対象のファイル設定	<input type="button" value="設定する"/>

項目	説明								
既定の添付ファイルの処理モード	添付ファイルの処理方法を選択します。								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">何も行わない</td> <td>処理を行いません。</td> </tr> <tr> <td>添付ファイルを削除する</td> <td>添付ファイルを削除します。</td> </tr> <tr> <td>パスワード付き ZIP ファイルへ変換</td> <td>添付ファイルをパスワード付き ZIP ファイルに変換します。</td> </tr> <tr> <td>ウェブサーバからダウンロードする*</td> <td>添付ファイルを電子メールから分離し、ウェブからのダウンロードを可能にします。</td> </tr> </table>	何も行わない	処理を行いません。	添付ファイルを削除する	添付ファイルを削除します。	パスワード付き ZIP ファイルへ変換	添付ファイルをパスワード付き ZIP ファイルに変換します。	ウェブサーバからダウンロードする*	添付ファイルを電子メールから分離し、ウェブからのダウンロードを可能にします。
	何も行わない	処理を行いません。							
	添付ファイルを削除する	添付ファイルを削除します。							
パスワード付き ZIP ファイルへ変換	添付ファイルをパスワード付き ZIP ファイルに変換します。								
ウェブサーバからダウンロードする*	添付ファイルを電子メールから分離し、ウェブからのダウンロードを可能にします。								
既定の処理モードを適用する送信元ドメイン/電子メールアドレスのリスト	添付ファイルの処理を行うドメインまたは電子メールアドレスを設定します。電子メールの送信元のメールアドレスが、このリストに一致すると、添付ファイルの処理を行います。								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>送信元のアドレス</th> <th>適合する記述例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>user1@example.com</td> <td>example.com user1@example.com</td> </tr> <tr> <td>user2@sub.example.com</td> <td>sub.example.com user2@sub.example.com</td> </tr> </tbody> </table>	送信元のアドレス	適合する記述例	user1@example.com	example.com user1@example.com	user2@sub.example.com	sub.example.com user2@sub.example.com		
	送信元のアドレス	適合する記述例							
	user1@example.com	example.com user1@example.com							
user2@sub.example.com	sub.example.com user2@sub.example.com								

既定の処理モードを適用するホスト名/IP アドレスのリスト	この項目は省略できます。添付ファイルの処理を IP アドレスやホスト名で適用することができます。リレー元の電子メールサーバーが、差出人情報（エンベロープ FROM）を送信しない場合、ドメイン名による処理の適用がされません。この場合、本項目を使用できます。この項目に記述された接続元のホストから接続された場合は、既定の添付ファイル処理を適用します。また、差出人情報（エンベロープ FROM）がない場合は、From ヘッダーフィールドのアドレスを差出人情報として利用し、個別ポリシー設定が適用されます。
処理対象のファイル設定	この項目は、添付ファイルの処理を行うファイルの種類を MIME タイプ(コンテンツタイプ/Content-Type)で設定するためのメニューを開きます。初期設定では、アプリケーション全般(Application/*)とテキスト文(text/plain)のみが処理対象に設定されています。よって、イメージファイル(image/*)は、添付ファイル処理の対象となっていないことにご注意ください。詳細は「7.3.1 添付ファイル処理対象の設定」をご参照ください。



基本設定で設定可能な文字数は改行も含め 4000 文字までです。よって、設定できるドメインのリスト等の設定数は、この制限を受けます。

7.3.1 添付ファイル処理対象の設定

このメニューは、処理対象となるファイルの種類を電子メールのMIMEタイプ¹²（コンテンツタイプ）で設定します。本製品は、電子メールのヘッダを検索し、指定されたMIMEタイプが検出された場合に添付ファイルの処理を行います。

添付ファイル処理対象の設定

処理対象のファイル	<input checked="" type="checkbox"/> アプリケーション全般(application/*) <input checked="" type="checkbox"/> テキストファイル(text/plain) <input type="checkbox"/> EML形式ファイル(message/rfc822) <input type="checkbox"/> HTMLファイル(text/html) <input type="checkbox"/> イメージファイル全般(image/*) <input type="checkbox"/> オーディオファイル全般(audio/*) <input type="checkbox"/> ビデオファイル全般(video/*)
適用するMIMEタイプ (省略可)	<div style="border: 1px solid gray; height: 40px; width: 100%;"></div>
除外するMIMEタイプ (省略可)	<div style="border: 1px solid gray; height: 40px; width: 100%;"></div>

保存
キャンセル

項 目	説 明
処理対象のファイル	<p>事前に定義された MIME タイプを選択します。各選択項目の()内が指定する MIME タイプになります。</p> <p>アプリケーション全般(application/*)、テキストファイル(text/plain)、EML 形式ファイル(message/rfc822)、HTML ファイル(text/html)、イメージファイル全般(image/*)、オーディオファイル全般(audio/*)、ビデオファイル全般(video/*)が定義されています。</p> <p>MIME タイプは、「application/pdf」のように「タイプ/サブタイプ」のパートで記述します。本製品では、「applicaton/*」のようにサブタイプにアスタリスク(*)を指定した場合、すべての application タイプに適合することを示します。</p>
適用する MIME タイプ	事前定義のない MIME タイプを記述します。
除外する MIME タイプ	処理の対象から除外する MIME タイプを記述します。この除外設定は他の設定よりも常に優先されます。

¹² MIMEタイプは、電子メールヘッダのContent-Type ヘッダフィールドに記述されるメディアタイプ（例.text/plain やapplication/pdf等）を指します。

7.4 詳細設定

詳細設定は、パスワードの通知方法や、処理のオプション設定を行います。

電子メールファイル処理の基本設定	
基本設定 添付ファイル処理 詳細設定 レポート	
ZIPパスワードおよび認証パスワードの通知方法	
パスワード通知方法	<input checked="" type="radio"/> 受信者のみに電子メールで通知 <input type="radio"/> 受信者と送信者(Cc)へ電子メールで通知 <input type="radio"/> 電子メール本文に添付する <input type="radio"/> 受信者へ通知しません
パスワード通知遅延 [分]	0
送信者レポート	<input checked="" type="checkbox"/>
パスワード使用文字	標準
ZIPファイル処理オプション	
ZIPパスワード長	16 (6 - 64)
ZIPファイル拡張子	zip
ZIPサイズ制限[MB]	0
1ファイルZIP	<input type="checkbox"/>
ZIP内日本語ファイル名	日本語SJIS
ウェブアクセス設定	
利用プロトコル	<input checked="" type="radio"/> HTTP <input type="radio"/> HTTPS
アクセスURL	mail.eng.mubit.co.jp
アクセス許可IPアドレス	ALL
管理アクセス許可IPアドレス	All
添付ファイルのダウンロード処理オプション	
ダウンロード認証	<input checked="" type="checkbox"/>
認証パスワード長	16 (6 - 64)
強制ダウンロードサイズ[MB]	0
パススルーサイズ[MB]	0
ZIP保護	<input type="checkbox"/>
有効期限 [時間]	24
メッセージに関するオプション	
挿入メッセージ形式	インライン
UTF-8日本語応答	<input checked="" type="checkbox"/>
言語設定	日本語
その他	
ログの保持期間[日]	1
テスト文字(件名)	[[TEST]]
X-Scanned-by ヘッダの追加	<input checked="" type="checkbox"/>
デバッグオプション	<input type="checkbox"/>

ウェブダウンロードオプションは、利用可能な場合にのみ表示されます。

7.4.1 パスワードの通知方法

電子メールの受信先へのパスワードの通知方法を設定します。パスワードは、ZIP ファイルの解凍に用いるパスワード、および、ウェブダウンロードのための認証パスワードを指します。

項目	説明	
パスワードの通知方法	受信先へのパスワードの通知方法です。次の中から選択できます。	
	受信者のみに電子メールで通知	電子メールで自動通知します。。
	受信者と送信者(Cc:)へ電子メールで通知	電子メールで自動通知します。このとき、送信元のメールアドレスをCc に追加します。
	電子メール本文に添付する	電子メールの本文に添付します。
	受信者へ通知しません	通知しません。
パスワード通知遅延 [分]	電子メールでパスワードを通知する場合、通知メールの遅延設定を行うことができます。ゼロ(0)の場合は遅延は行いません。0 から 60 分の間の設定値から選択できます。ZIP パスワードの通知の場合は、パスワード通知前であれば、パスワード通知をキャンセルすることができます。	
送信者レポート	送信元のメールアドレスへ処理内容のレポートを通知します。	
パスワード使用文字	「標準」の場合、パスワードにアルファベットと数字が使用されます。「大文字のみ」の場合は、大文字アルファベットが使用されます。「数字のみ」の場合は、数字が使用されます。「アルファベットのみ」の場合は、大文字と小文字のアルファベットが使用されます。	

7.4.2 ZIP ファイル変換オプション

ZIP ファイル変換に関するオプションを設定します。

項目	説明
ZIP パスワード長	ZIP パスワードを自動生成する場合の ZIP パスワードの文字数を指定します。
ZIP ファイル拡張子	ZIP ファイルの拡張子の「zip」を変更することができます。拡張子の先頭のドット(.)を除く文字列を指定してください。
ZIP ファイル制限[MB]	ZIP ファイルへ変換する場合のサイズ制限を行います。ZIP 変換による CPU 過負荷を回避するための指定です。指定通知の単位はメガバイトです。ただし、数値の後に K を指定することでキロバイト指定も可能です。(例、100K=100 キロバイト) サイズ制限が適用された場合、554 *** TOO LARGE E-MAIL ***を応答し、メール送信をブロックします。
1 ファイル ZIP	このオプションが有効か複数回の添付ファイルがある場合、添付ファイルを一つの ZIP ファイルにまとめます。添付ファイルの名前は、日付と電子メールの送信者アドレスから作成されます。
ZIP 内日本語ファイル名	このオプションは現在変更できません。ZIP にアーカイブされる日本語ファイル名の言語コードを表示します。

7.4.3 ウェブアクセス設定

添付ファイルのダウンロードおよびステータス表示、キャンセル操作等で使用するアクセス先の URL に関する設定をします。

項目	説明
利用プロトコル	HTTP か HTTPS を選択します。ダウンロードサイトを SSL で構築する場合は、HTTPS を選択します。
アクセスURL	ユーザに通知する URL で使用するホストを、本製品がインストールされているサーバの有効なホスト名または IP アドレスを指定します。URL はファイルのダウンロードやキャンセル操作で使用されます。
アクセス許可 IP アドレス	添付ファイルのダウンロードを許可する IP アドレスのリストを指定します。ALL を指定した場合は全ての IP アドレスを許可します。 <u>IPアドレスの設定例</u> 192.168.0.1 (1 つの IP アドレス) 192.168.0.0/16 (192.168.0.0 – 192.168.255.255 の範囲) 192.168.0.0/255.255.0.0(同上) 192.168. (192.168.0.0/16 の省略形)
管理アクセス許可 IP アドレス	送信者レポートに記載されるパスワード送信状況やダウンロード状況などのステータス表示画面へのアクセスを許可する IP アドレスを設定します。制限された IP アドレスからは、ステータス表示画面へアクセスできないためダウンロード中止などのキャンセル操作ができなくなります。デフォルトの ALL を指定した場合は全ての IP アドレスを許可します。

7.4.4 添付ファイルのダウンロード処理オプション **ダウンロード**

添付ファイルのダウンロードが利用可能な場合に表示されます。

項目	説明
ダウンロード認証*	有効な場合、添付ファイルのダウンロード時に認証パスワードが要求されます。
認証パスワード長*	認証パスワードを自動生成する場合の認証パスワードの文字数を指定します。
強制ダウンロードサイズ[MB]*	ZIP ファイルへ変換する場合、添付ファイルが指定のサイズに達した場合は、強制的にウェブダウンロードのモードに移行します。これにより、電子メールのトラフィックや CPU の負荷軽減を行います。 単位はメガバイトです。ただし、数値の後に K を指定することでキロバイト指定も可能です。(例、100K=100 キロバイト) ZIP ファイル制限が設定されている場合は、強制ダウンロードサイズが優先実行されます。

パススルーサイズ[MB]*	添付ファイルのサイズの合計が、パススルーサイズに満たない場合、ダウンロード処理を行いません。単位はメガバイトです。ただし、数値の後にKを指定することでキロバイト指定も可能です。(例、100K=100 キロバイト)。強制ダウンロードサイズの処理を上書きします。
ZIP 保護*	このオプションが有効な場合、ダウンロードする添付ファイルは、ZIP 暗号化が適用されます。ファイルの名前は、日付と電子メールの送信者アドレスを基に作成されます。
有効期限*	ダウンロードの有効期限を設定します。有効期限が過ぎると添付ファイルは削除されます。

ZIP保護の使用に際し、バージョン 1.5.3 以前の製品からバージョンアップした環境では、以前の通知メッセージのテンプレートにZIPパスワード（変数名 \${ZIPPASSWORD}）が含まれていないことに注意してください。このため、この機能を使用した場合、ZIPパスワードの通知が正しく行われな場合があります。

この場合、メッセージ編集機能の「URL 通知」「認証パスワード」で初期化を実行するか、\${ZIPPASSWORD}を追加してください。



例) 認証パスワード

----->8----->8----->8----->8----->8--

添付ファイルのダウンロードに必要な認証パスワードをお知らせいたします。

認証パスワード(Download Password): \${PASSWORD}

ZIP パスワード(ZIP Password) : \${ZIPPASSWORD}

[Scanned by Powered BLUE MAILPLUS]

7.4.5 メッセージに関するオプション

項目	説明	
挿入メッセージ形式	編集可能な通知メッセージを、電子メールに追加する形式を選択することができます。	
	形式	説明
	マルチパート	電子メールの本文とは別のマルチパートとして、通知メッセージを挿入します。Microsoft Outlook 等の一部の電子メールクライアントでは、マルチパートのテキストは添付ファイルとして認識されることがあります。
	インライン	電子メールの本文の終わりに、通知メッセージを挿入します。テキスト形式と HTML 形式に対応します。エンコードは、7bit、quoted-printable、base64 に対応します。
	なし	通知メッセージを挿入しません。

	電子メールの文字コードを自動検出し、日本語(JIS)用、UTF-8 用、その他(ASCII)の各テンプレートのいずれかのメッセージが使用されます。
UTF-8 日本語	電子メールの文字コードに UTF-8 が使用された場合、送信者レポート等のサーバーからの自動メッセージを日本語ロケールで送信します。
言語設定	動作プログラムのロケール指定です。本製品は、日本国内向けであるため、通常「日本語」を選択してください。

7.4.6 その他

項目	説明
ログの保持期間[日]	ログデータベースの保存期間を設定します。
テスト文字 (件名)	件名 (サブジェクト) の先頭にテスト文字を検出した場合、電子メールで指定された受信先アドレスの代わりに、送信元アドレスに電子メールを送信します。添付ファイルの処理が行われた場合は、レポート (テスト処理通知) を送信元に送ります。大文字小文字を区別しません。半角英数字と空白を含む[]()等の一部の記号が使用できます。デフォルトは、[[TEST]]です。
X-Scanned-By ヘッダの追加	電子メールのヘッダーに、X-Scanned-By ヘッダを追加します。 例 . X-Scanned-By ヘッダ追加 X-Scanned-By: milter-archiver 1.2.1 on mail.example.com
デバッグオプション	通常よりも冗長的なログが残ります。

7.5 レポート

メッセージの通知に関する基本設定を行います。

電子メールファイル処理の基本設定				
基本設定	添付ファイル処理	詳細設定	アップローダ	レポート
送信用メールサーバの設定				
SMTPサーバ	<input type="text" value="127.0.0.1"/>			
SMTPポート	<input type="text" value="25"/>			
管理メールの通知設定				
管理メール設定	<input checked="" type="checkbox"/> 管理メールアドレスを有効にする 管理メールアドレス <input type="text" value="admin@example.com"/> 管理メール差出人 (省略可) <input type="text" value="admin@example.com"/>			
通知メールのオプション				
送信者名 (省略可)	<input type="text" value="株式会社ムービット"/>			
送信者名(ASCII) (省略可)	<input type="text" value="MUBIT INC."/>			
送信者アドレス (省略可)	<input type="text" value="mailplus@example.com"/>			
自動FROM設定(添付ファイル処理)	<input type="checkbox"/>			
自動FROM設定(アップローダ)	<input type="checkbox"/>			
その他				
Base64エンコーディング	<input type="checkbox"/>			

項目	説明				
SMTP サーバ	パスワードやレポートの通知に使用する SMTP サーバを指定します。通常、ローカルホスト(127.0.0.1)が使用されます。				
SMTP ポート	SMTP サーバのポート(通常 25 番)を指定します。				
管理メール設定	管理者へ通知するためのアドレスを設定します。 <table border="1" data-bbox="550 1541 1348 1697"> <tr> <td>管理メールアドレス</td> <td>通知先のメールアドレスを指定します。</td> </tr> <tr> <td>管理メール差出人</td> <td>差出人のメールアドレス(FROM)を指定できます。SMTP サーバによっては、指定する必要があります。この項目は省略可能です。</td> </tr> </table>	管理メールアドレス	通知先のメールアドレスを指定します。	管理メール差出人	差出人のメールアドレス(FROM)を指定できます。SMTP サーバによっては、指定する必要があります。この項目は省略可能です。
管理メールアドレス	通知先のメールアドレスを指定します。				
管理メール差出人	差出人のメールアドレス(FROM)を指定できます。SMTP サーバによっては、指定する必要があります。この項目は省略可能です。				

通知メールのオプション	パスワードやレポートの通知メールの差出人を設定することができます。	
	送信者名	通知メールの送信者名を設定します。省略した場合は、“メールプラス”が使用されます。
	送信者名 (ASCII)	通知メールの送信者名のアルファベットでの表記を指定します。省略した場合は、“mailplus”が使用されます。
	送信者アドレス	通知メールの送信者の電子メールアドレスを設定します。省略した場合は、“mailplus@ホスト名”が使用されます。
	自動 FROM 設定 (添付ファイル処理)	このオプションを有効にすると、通知メールの送信者に添付ファイル送信者の電子メールアドレスを自動的に適用します。
自動 FROM 設定 (アップロード処理)	このオプションを有効にすると、通知メールの送信者にアップロード依頼者の電子メールアドレスを自動的に適用します。	
Base64 エンコーディング	パスワード送信やレポート送信の電子メールの文書を可能な場合、Base64 でエンコードします。	

7.6 通知メッセージの編集

ZIP ファイルの変換メッセージや、パスワードの通知など、電子メールの受信先へ添付・通知されるメッセージを編集します。各通知メッセージは、電子メールが使用する文字の種類（文字エンコーディング）に応じ、日本語 JIS 用、UTF-8 用、ASCII(その他)の 3 種類が用意され、それぞれ編集することができます。

編集メッセージの選択 ▼

通知メッセージの編集 (日本語/ISO-2022-JP)

ZIP通知 ZIPパスワード URL通知 認証パスワード 削除通知

----->8----->8----->8----->8----->8--
添付ファイルは、サーバにより自動的にパスワードで保護されました。
ファイルを開くために、別途通知されるパスワードを使用してください。
[Scanned by Powered BLUE MAILPLUS]

初期化する

保存 サービス再起動 キャンセル

編集メッセージの選択

編集対象のメッセージの種類を「日本語 JIS」「UTF-8」「ASCII(その他)」の中から選択します。

編集メッセージの選択 ▼

編集メッセージの選択

日本語JIS (日本語/ISO-2022-JP)

UTF-8

ASCII(その他)

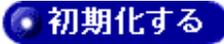
ZIP通知 ZIPパスワード URL通知

----->8----->8----->8----->8----->8--
添付ファイルは、サーバにより自動的にパスワードで保護され
ファイルを開くために、別途通知されるパスワードを使用して

タブメニューの説明

タブメニュー	説明
ZIP 通知	ZIP ファイルへの自動変換が行われた場合に添付されるメッセージです。
ZIP パスワード	ZIP パスワードの通知メッセージです。変数 <code>{PASSWORD}</code> が記述された位置にパスワードを挿入します。
URL 通知*	ダウンロード処理が行われた場合に、電子メールへ添付するメッセージです。変数 <code>{URL}</code> が記述された位置にダウンロード URL を挿入し、 <code>{PASSWORD}</code> が記述された位置にパスワードを挿入します。変数 <code>{ZIPPASSWORD}</code> が記述された位置には ZIP パスワードを挿入します。通知すべきパスワードが含まれていない場合は、その変数を記述した行は表示されません。
認証パスワード*	認証パスワードの通知メッセージです。変数 <code>{PASSWORD}</code> が記述された位置にパスワードを挿入します。変数 <code>{ZIPPASSWORD}</code> が記述された位置には ZIP パスワードを挿入します。通知すべきパスワードが含まれていない場合は、その変数を記述した行は表示されません。
削除通知	添付ファイルが削除された場合に添付されるメッセージです。

ボタンの説明

ボタン	説明
 初期化する	編集メッセージを初期設定に戻します。
 保存	編集したメッセージを保存します。タブを切り替えると編集内容が失われるため、タブを切り替える前に保存してください。
 サービス再起動	編集後、サービスを再起動するまでメッセージは反映されません。
 キャンセル	トップメニューに戻ります。

7.7 マニュアル

本書「Powered BLUE メールプラス 管理不ガイド」(PDF)と「Powered BLUE メールプラス サイト用設定ガイド」(PDF)へのリンクを表示します。

8. 個別ポリシー設定

個別ポリシーは、送信元と受信先のセット毎に、添付ファイル処理設定を行います。個別ポリシー設定は、基本設定を上書きします。よって、「デフォルトの処理モードはZIP変換を行うが、特定の受信先に対しては、ファイルを削除する」等のような個別ルールを作成できます。

また、設定内容と設定方法は基本設定と同じですが、個別ポリシー専用の次の機能が追加されています。

- ・ 固定パスワードの指定
- ・ ファイル拡張子による処理の選択（ファイルポリシー設定）

8.1 個別ポリシー設定メニュー

個別ポリシー設定の最初の画面は、現在設定されている個別ポリシーのリストを表示します。個別ポリシーの追加・編集・削除等の操作は、各ボタン・アイコンで行います。



ボタン・アイコンの説明

項目	説明
	個別ポリシーを新規に追加します。個別ポリシーの設定メニューを表示します。
	このアイコンが位置する個別ポリシーを編集します。
	このアイコンが位置する個別ポリシーを削除します。
	ポリシーの定義データから、ポリシー・データベースを再作成します。通常必要ありませんが、ポリシー定義をリセットしたい場合に実行します。電子メールサービスを再起動します。

リスト項目の説明

項目	説明	
送信元	電子メールの送信元アドレスです。	
受信先	電子メールの受信先アドレスです。	
処理	添付ファイル処理のモードです。	
オプション	現在設定されている内容の一部を記号で表記しています。	
	DM[数字]	遅延モードが設定されていることを示します。続く数字は現在設定されている遅延時間です。
	PAI/PRe/PIn/PNo[数字]	パスワードの通知方法で、それぞれ"全員"、"受信者のみ"、"メールに添付"、"通知無し"を示します。続く数値は遅延時間。
	REP	送信者通知が有効
	AU	ダウンロード認証が有効
	FIX	固定 ZIP パスワードの使用
	FIX	固定認証パスワードの使用
	F[数字]	強制ダウンロードサイズの設定値
	E[数字]	ダウンロード有効期限の設定値
P[数字]	プライオリティ。数値が大きくなるほど優先度も高くなります。最高=6 高=5 中=3 低=1。	
詳細	個別ポリシーの編集と削除を行うアイコンです。	

8.2 個別ポリシーの設定

個別ポリシーの設定項目は、基本設定とほぼ同じですが、固定パスワードとファイルポリシー設定およびプライオリティが追加されています。

個別ポリシーの追加 - 管理者	
送信元	<input type="text"/>
受信先	ALL
添付ファイル処理モード	<input checked="" type="radio"/> 何も行わない <input type="radio"/> 添付ファイルを削除する <input type="radio"/> パスワード付ZIPファイルへ変換 <input type="radio"/> ウェブサーバからダウンロードする
遅延モード	<input type="checkbox"/> 有効にする 遅延時間 [分] <input type="text" value="0"/>
ZIPパスワードおよび認証パスワードの通知方法	
パスワード通知方法	<input checked="" type="radio"/> 受信者のみに電子メールで通知 <input type="radio"/> 受信者と送信者 (Cc) へ電子メールで通知 <input type="radio"/> 電子メール本文に添付する <input type="radio"/> 受信者へ通知しません
パスワード通知遅延 [分]	<input type="text" value="0"/>
送信者レポート	<input checked="" type="checkbox"/>
パスワード使用文字	標準
ZIPファイル処理オプション	
ZIPパスワード長	<input type="text" value="16"/> (6 - 64)
固定パスワード	<input type="checkbox"/> 有効にする パスワード: <input type="text"/>
ZIPファイル拡張子	<input type="text" value="zip"/>
1ファイルZIP	<input type="checkbox"/>
添付ファイルのダウンロード処理オプション	
ダウンロード認証	<input checked="" type="checkbox"/>
認証パスワード長	<input type="text" value="16"/> (6 - 64)
固定パスワード	<input type="checkbox"/> 有効にする パスワード: <input type="text"/>
強制ダウンロードサイズ [MB]	<input type="text" value="0"/>
パススルーサイズ [MB]	<input type="text" value="0"/>
ZIP保護	<input type="checkbox"/>
有効期限 [時間]	<input type="text" value="24"/>
高度なオプション	
プライオリティ	中
ファイルポリシーの設定	ファイルポリシーの新規設定

8.2.1 個別ポリシーの追加

個別ポリシーは、送信元と受信先のセット（組合せ）が、ポリシーの単位になります。同じポリシーを重複して登録することはできません。

下図は、example.com をドメインに持つ電子メールアドレスから、mubit.co.jp のドメインのアドレスに添付ファイルを処理する個別のルールを設定します。

個別ポリシーの追加 - 管理者	
送信元	<input type="text" value="example.com"/>
受信先	<input type="text" value="mubit.co.jp"/>
添付ファイル処理モード	<input type="radio"/> 何も行わない <input type="radio"/> 添付ファイルを削除する <input checked="" type="radio"/> パスワード付ZIPファイルへ変換 <input type="radio"/> ウェブサーバからダウンロードする

同じ送信元でも受信先が異なる場合は、複数のポリシーを設定できます。この場合の優先順位は、受信先アドレスのドメイン階層が深いほど高くなります。

個別ポリシーの優先順位

優先順位	個別ポリシー	
1（高）	送信元：example.com	受信先：user@mubit.co.jp
2	送信元：example.com	受信先：mubit.co.jp
3	送信元：example.com	受信先：co.jp
4	送信元：example.com	受信先：jp
5（低）	送信元：example.com	受信先：ALL

個別ポリシーで記述された設定は、基本設定を上書きします。また、個別ポリシーが複数適用される場合は、優先順位の低いポリシーから高いポリシーへ上書きしていきます。



1つの受信先毎に適用されるポリシーは、ドメイン階層によってのみ決定されます。ポリシーのプライオリティ設定は影響しません。

ALL 指定

すべての送信元や受信先を指定する場合は、ドメイン名やメールアドレスの代わりに ALL を指定することができます。



受信先の指定では、先頭にドット(.) で始まるドメインの記述をすることができます。この場合、ドットよりもレベルの深いドメイン名に適合します。例えば、.example.com は、www.example.com や mail.example.com に適合します。

8.2.2 遅延モード

この項目は、基本設定の「遅延モード」が有効な場合に表示されます。
この個別ポリシーの遅延モードを有効にし、メール送信の遅延時間を設定します。
詳細は、「16. 遅延モード」を参照してください。

8.2.3 パスワードの通知方法

基本設定「7.4.1 パスワードの通知方法」と同じです。

8.2.4 ZIP 固定パスワード

個別ポリシーのZIP設定では、固定パスワードの使用が可能です。固定パスワードは、電子メールの受信先と事前にパスワードを共有することで、パスワード発行の手間と電子メールによるパスワード通知の漏洩リスクを削減します。

ZIPファイル変換オプション	
ZIPパスワード長	16 (6 - 64)
固定パスワード	<input checked="" type="checkbox"/> 有効にする パスワード: YOURPASSWORD
ZIPファイル拡張子	zip

8.2.5 認証固定パスワード [ダウンロード](#)

ZIPパスワード同様、ダウンロード用の認証もまた固定パスワードを設定できます。

8.2.6 プライオリティ

個別ポリシーの優先度を設定できます。ポリシー設定の異なる複数の受信先へ電子メールを送る場合に、処理を優先させたい受信先を設定したい場合に使用します。

複数の受信先がある場合、それぞれの受信先に適合する個別ポリシーを検索します。ポリシーが複数見つかった場合、最初に見つかったポリシーのプライオリティを、後から見つかったポリシーのプライオリティが超えていれば、後から見つかったポリシーの方が適用されます。

例) 外部のメールアドレスに対しては添付ファイル処理を行うが、社内のドメイン (example.com) に対しては添付ファイルの処理をなるべく行いたくない場合。

設定	個別ポリシー		添付ファイル 処理	プライオリティ
	送信元	受信先		
社内のポリシー設定	example.com	example.com	しない	低
外部へのポリシー設定	example.com	ALL	ZIP	中

たとえば、外部の顧客へ電子メールを送りますが、このとき Cc: で社内関係者（上司）にも送ると仮定します。

```
From: “私” <user1@example.com>
To: “顧客” <example.com 以外の外部のアドレス>
Cc: “上司” <user2@example.com>
```

メールの送付先は、“顧客”と“上司”です。単独のメールアドレスでは、“顧客”が「外部へのポリシー設定」と“上司”が「社内のポリシー設定」にそれぞれ適合します。顧客”と“上司”の双方に送った場合は、プライオリティの高い「外部へのポリシー設定」が適用されます。

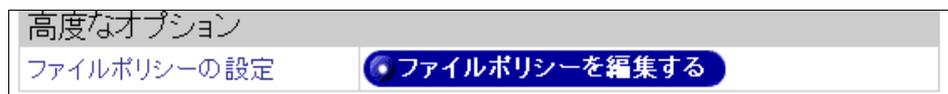
8.2.7 ファイルポリシーの設定

ファイルポリシーの設定では、添付ファイル処理を行うファイルの種類を設定します。設定は、添付ファイルの MIME タイプとファイル拡張子を設定できます。



ファイルポリシーは、個別ポリシーの編集画面でのみ、設定が可能です。個別ポリシーの新規追加メニューからは、個別ポリシーの設定は有効になりません。

また、既にファイルポリシーが設定されている場合は、設定ボタンの表記は「ファイルポリシーの新規設定」から「ファイルポリシーを編集する」に変わります。



8.3 ファイルポリシーの設定

添付ファイルの種類を判断し、既定の処理の実行の可否、あるいは、削除やブロックといった例外処理を行います。添付ファイルの種類は、MIME タイプとファイル拡張子で判定します。

ファイルポリシー設定	
送信元	example.com
受信先	sub.example.com
MIMEタイプの追加	
適用MIMEタイプ (省略可)	<input type="text"/>
除外MIMEタイプ (省略可)	<input type="text"/>
ファイル拡張子の追加	
適用ファイル拡張子 (省略可)	<input type="text"/>
除外ファイル拡張子 (省略可)	<input type="text"/>
削除対象のファイル拡張子	
削除ファイル拡張子 (省略可)	<input type="text"/>
ブロックするファイル拡張子	
ブロックファイル拡張子 (省略可)	<input type="text"/>
<input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	

これらの設定は、現在の設定に対し、設定を追加する形式になります。除外設定は、常に適用設定よりも優先します。

8.3.1 適用 MIME タイプ

現在のMIMEタイプの設定¹³に、添付ファイル処理を適用するMIMEタイプを新規に追加します。新規に追加されるMIMEタイプが、現在のMIMEタイプの設定の除外リストに含まれた場合でも、新規に追加されるMIMEタイプが優先されます。¹⁴

MIME タイプの指定方法は、基本設定のMIMEタイプの設定(添付ファイル処理対象の設定)と同じです。

8.3.2 除外 MIME タイプ

現在のMIMEタイプの設定に、添付ファイル処理の適用から除外するMIMEタイプを新規に追加します。除外MIMEタイプ設定は、適用MIMEタイプ設定よりも優先します。

8.3.3 適用ファイル拡張子

現在のファイル拡張子の設定¹⁵に、添付ファイル処理を適用するファイル拡張子を新規に追加します。添付ファイルの拡張子が適用ファイル拡張子に一致した場合、添付ファイルの処理を実行します。ファイル拡張子による設定は、MIMEタイプ設定よりも優先します。

除外MIMEタイプが適用されている場合でも、適用ファイル拡張子に適合した場合は、添付ファイルの処理が実行されます。

拡張子には、半角英数字が指定できます。大文字・小文字を区別しません。

8.3.4 除外ファイル拡張子

現在のファイル拡張子の設定に、添付ファイル処理を適用から除外するファイル拡張子を新規に追加します。添付ファイルの拡張子が適用ファイル拡張子に一致した場合、添付ファイルの処理は実行しません。

ファイル拡張子による設定は、MIMEタイプ設定よりも優先します。

また、除外ファイル拡張子設定は、適用ファイル拡張子設定よりも優先します。

拡張子には、半角英数字が指定できます。大文字・小文字を区別しません。

8.3.5 削除ファイル拡張子

現在の既定の処理モードとは関係なく、添付ファイル名の拡張子が削除ファイル拡張子に一致した場合、ファイルを削除します。

拡張子には、半角英数字が指定できます。大文字・小文字を区別しません。

¹³ MIME設定のデフォルトは、基本設定のMIMEタイプの設定(添付ファイル処理対象の設定)です。複数の個別ポリシーが適用された場合は、その回数分上書きが実行されます。

¹⁴ 新規に追加する適用リストが、現在の除外リストに含まれている場合は、その設定は除外リストから削除されます。

¹⁵ ファイル拡張子のデフォルトは、無設定です。複数の個別ポリシーが適用された場合は、優先順位の低いポリシーを高いポリシーが上書きします。

8.3.6 ブロックファイル拡張子

現在の既定の処理モードとは関係なく、添付ファイル名の拡張子がブロックファイル拡張子に一致した場合、電子メール送信をブロックします。このとき、「554 *** YOUR FILE WAS BLOCKED ***」を応答します。

拡張子には、半角英数字が指定できます。大文字・小文字を区別しません。

8.4 受信先アドレスが複数ある場合のポリシーの適用

受信先が複数ある場合、それぞれの受信先に適合する各個別ポリシーの内、どのポリシーが適用されるかは、個々のポリシーで設定されたプライオリティおよびアドレスの順番で決まります。

各個別ポリシーの内、プライオリティの値が最も大きいポリシーが適用されます。

また、プライオリティが同じ場合は、受信先アドレスの順番の上の方が高くなります。

受信先アドレスの順番は、電子メールクライアントから通知される受信先アドレス（エンベロープ To）を既定としますが、電子メールの From ヘッダーと Cc ヘッダーに受信先アドレスの記載があれば、ヘッダーに記載されたアドレスの方を優先します。

遅延モード

遅延モードでは、ポリシー設定で同一の添付ファイルの処理を選択した受信先グループ内でプライオリティの比較が行われます。

9. ステータス

ステータスは、ZIP パスワード通知の遅延中のジョブや、ダウンロード公開中のジョブを表示します。

9.1 ステータス表示

ステータス表示では、処理中のリストが表示されます。処理が ZIP の場合は、パスワードが未送信の場合にリストに表示されます。処理が HTTP の場合は、添付ファイルがダウンロード可能であることを示します。詳細をクリックするとパスワードの送信情報を確認することができます。

下図は、添付ファイルの処理が ZIP でパスワードが未送信であることを示します。

ステータス表示 - 管理者				
				1 エントリ
日付	▼ 送信元	▼ 受信先	▼ 処理	▼ 詳細
08/12/13 12:59	user1@example.com	bird@example.com	ZIP	

送信者レポート

送信者レポートが実行された場合は、処理の項目に「送信者レポート」と表示されます。ダウンロード処理の送信者レポートの場合、添付ファイルの送信者が受信者と同様に扱われるため、ダウンロードが終了するまで表示されます。

遅延モード

遅延モードが適用された場合、添付ファイル処理が行われた電子メールの送信が遅延する場合があります。この場合、電子メールの本文が未送信の処理もリストに表示されます。

処理のキャンセル

リストに表示される処理は、詳細画面からキャンセル操作を行うことができます。

9.1.1.1 ステータス詳細

詳細を表示するには、アイコンをクリックしてください。

すべてのパスワード通知をキャンセルする
このパスワード通知をキャンセルする

ステータス詳細 - 管理者

ID	600B864E44
日付	2008/12/13 12:59:19
送信者	user1@example.com
宛先	bird@example.com
件名	テストメール1
添付ファイル	mailplus.pdf
添付ファイル処理状況	
添付ファイル処理モード	パスワード付きZIPファイルへの変換
パスワード通知方法	受信者のみに電子メールで通知
パスワード送信予定	2008/12/13 13:09:22
パスワード	VAKbB4n2UNWri4wy
ステータス	パスワードはまだ送信されていません。
その他	
メッセージ	

[ヘッダー情報を参照する](#)

[戻る](#)

ステータス詳細メニューは、パスワードの通知先および件名やファイル名などの電子メール情報を表示します。また、添付ファイルの処理情報を記載します。

表示項目	説明
日付	このイベントが発生した日付です。
送信者	送信元のメールアドレスです。
宛先	受信先のメールアドレスです。
件名	電子メールのヘッダ情報の件名です。
添付ファイル	添付ファイル名。
添付ファイル処理モード	添付ファイルの処理モードです。
パスワード通知方法	パスワードの通知方法です。
パスワード	パスワードです。
パスワード送信予定	パスワードの送信予定時刻です。
ステータス	現在の状況に関する情報の表示。
メッセージ	その他の補足情報を表示します。

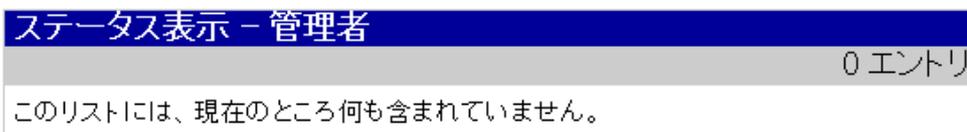
9.1.1.2 ZIPパスワード送信のキャンセル

未送信のZIPパスワードは、キャンセルすることができます。

この場合、「このパスワード通知をキャンセルする」ボタンを実行します。



キャンセルされたジョブは、ステータス表示から削除され、ログ表示に移動します。



「すべてのパスワード通知をキャンセルする」を実行した場合は、すべての受信先へのパスワード送信を中止します。

<p>すべてのパスワード通知をキャンセルする</p>	<p>表示されている電子メールに関する全ての受信者へのパスワード通知をキャンセルします。</p>
<p>このパスワード通知をキャンセルする</p>	<p>現在表示されている宛先へのパスワード通知を中止します。</p>



キャンセルされたエントリは、ステータス表示から見えなくなります。また、キャンセル通知メッセージが電子メールの送信者へ送られます。

9.1.1.3 リンク

ヘッダー情報を参照する

この電子メールのヘッダ情報を表示します。

ヘッダー情報 – ID: 034A49C058	
送信者(from)	user@example.com
宛先(to)	bird@example.jp skylark@example.jp
Cc:	
Bcc:	
Date:	Thu, 02 Jul 2008 10:08:11 0900
件名(subject)	ZIP処理のテスト

9.1.2 ダウンロード処理のステータス表示 ダウンロード

添付ファイルがダウンロード可能な状態にある場合は、ステータス表示にリストアップされます。

ステータス表示 - 管理者				
1 エントリ				
日付	▼ 送信元	▼ 受信先	▼ 処理	▼ 詳細
08/12/13 13:31	user1@example.com	bird@example.com	HTTP	

「処理」の項目が HTTP の場合は、添付ファイルがダウンロード処理され、現在ダウンロード可能な状況にあることを示します。

9.1.2.1 ステータス詳細

詳細アイコンをクリックすると、ステータス詳細を表示します。

すべてのダウンロードをキャンセルする
このパスワードを削除する

ステータス詳細 - 管理者	
ID	FOB4A64E44
日付	2008/12/13 13:31:59
送信者	user1@example.com
宛先	bird@example.com
件名	ダウンロードテスト
添付ファイル	100.dat
添付ファイル処理状況	
添付ファイル処理モード	ウェブからのダウンロード
パスワード通知方法	受信者と送信者(Cc)へ電子メールで通知
パスワード送信予定	2008/12/13 13:41:59
パスワード	eRawvQheU6khwKPj
有効期限 [時間]	2008/12/14 13:31:59
ステータス	ダウンロード可能です。
その他	
メッセージ	このダウンロードには、個別のパスワードが設定されているため、パスワード毎の削除が可能です。

ヘッダー情報を参照する
ダウンロードページへのリンク

ダウンロードの状況	
ダウンロードの状況	全体で1件のダウンロードがあります。 詳細を表示する

戻る

ダウンロードの場合、ZIP パスワードのようなパスワード送信のキャンセルする代わりに、ダウンロード自体をキャンセルすることができます。

表示項目	説明
日付	このイベントが発生した日付です。
送信者	送信元のメールアドレスです。
宛先	受信先のメールアドレスです。
件名	電子メールのヘッダ情報の件名です。
添付ファイル	添付ファイル名
処理モード	添付ファイル処理モード
パスワード通知方法	パスワードの通知方法です。
パスワード	パスワードです。
ZIP パスワード	ZIP 暗号化が適用された場合、解凍するためのパスワードが表示されます。
パスワード送信予定	パスワードの送信予定時刻です。
ステータス	現在の状況に関する情報の表示。
メッセージ	その他の補足情報を表示します。

9.1.2.2 ダウンロードのキャンセル

ダウンロードをキャンセルするための、ボタンは最大 2 種類表示されます。

	<p>ダウンロードをキャンセルし、添付ファイルを削除します。電子メールの受信先が複数ある場合、すべてのダウンロードを中止します。</p>
	<p>ダウンロード認証が有効で、かつ、同一パスワードが発行されていない場合¹⁶にのみ、表示されるボタンです。現在表示されている認証パスワードを無効にします。電子メールの受信先が複数ある場合は、他の認証パスワードによるダウンロードは継続されます。</p>

9.1.2.3 リンク

[ヘッダ情報を参照する](#)

この電子メールのヘッダ情報を表示します。

ヘッダ情報 - ID: 2771E9C058	
送信者(from)	user@example.com
宛先(to)	bird@example.jp skylark@example.jp
Cc:	
Bcc:	
Date:	Thu, 02 Jul 2008 10:20:00 0900
件名(subject)	ダウンロード処理のテスト

[ダウンロードページへのリンク](#)

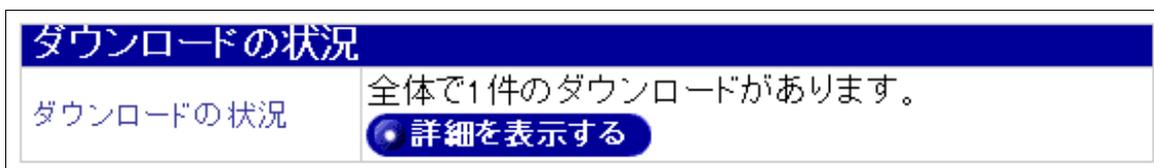
ダウンロードページへのリンクです。

¹⁶ 固定パスワードや認証パスワードの電子メールへの添付を選択していない場合を指します。



9.1.2.4 ダウンロード状況

受信先が複数ある場合は、受信先全体でのダウンロードの件数を表示します。



「詳細を表示する」でダウンロードのログを表示します。



ダウンロード詳細には、ダウンロードの日時、接続先のIPアドレス、ファイル名を表示します。

ダウンロード詳細の説明

項目	説明
アクセス日時	ダウンロードアクセスの日時。
IPアドレス	アクセス元のIPアドレス。
ファイル名	ダウンロード対象のファイル名。
状況	ダウンロード接続が成功した場合、OKを表示します。 ダウンロード接続の成功は、接続したクライアントがダウンロードに成功あるいは完了したことを示すものではありません。
参照	電子メールアドレスが表示されている場合は、個別の認証パスワードを受けとった受信先アドレスを表示します。

9.1.3 ステータス表示のエントリーとパスワード発行形式

ZIP 処理の場合、表示されるエントリーはパスワードの受信先の数に等しくなります。ダウンロード処理の場合は、受信先別に個別のパスワードが発行される場合は受信先の数に等しくなりますが、共通のパスワードが使用される場合は1つになります。

ダウンロード処理設定とパスワードの発行形式の関係

設定項目		パスワードの発行形式
パスワード 通知方法	受信者のみに電子メールで通知	個別パスワード
	受信者と送信者(Cc:)へ電子メールで通知	個別パスワード
	電子メール本文に添付する	共通パスワード
	受信者へ通知しません	共通パスワード
固定パスワードが有効な場合（通知方法より優先）		共通パスワード

送信者レポートが有効の場合

送信者レポートが有効の場合、送信者もパスワードの発行先として数えるため、表示されるエントリーは1つ増えます。

9.2 ログ表示

ログ表示は、電子メールの添付ファイルの処理のログを表示します。後から、パスワードやダウンロード状況を確認することができます。表示内容は、キャンセル機能を除きステータス表示と同じです。このログは、ログの保持期間は、「基本設定」 - 「詳細設定」のログの保持期間で設定されます。

ログ表示 - 管理者					
					3 エントリ
日付	▼ 送信元	▼ 受信先	▼ 処理	▼ 詳細	
08/12/09 13:48	user1@example.com	bird@example.com	HTTP		
08/12/09 13:54	user1@example.com	bird@example.com	HTTP		
08/12/09 14:15	user1@example.com	bird@example.com	HTTP		
					3 エントリ

最大 800 件まで表示します。

9.3 セキュリティー ダウンロード

9.3.1 セキュリティーについて

セキュリティーは、添付ファイルのダウンロードにおいて、不正アクセスと判断した場合、一時的にアクセスを制限したり完全にブロックします。

9.3.2 ウェブアクセス状況

リストは、最後にアクセスした時の状況の記録を表示しています。アクセス元のIPアドレス毎に記録されます。

ウェブアクセスの状況						
時刻	IPアドレス	エラー	頻度	状況	削除	1 エントリ
08/12/13 13:36	192.168.100.90	0	1:0	許可		

項目	説明
時刻	IPアドレスから最後にアクセスした日時です。
IPアドレス	アクセス元のIPアドレスです。
エラー	連続エラー回数を示します。一定以上のエラーが発生すると、接続を制限またはブロックします。
頻度	アクセスの頻度の程度を表現した数値です。アクセス頻度が一定以上に大きくなると、接続を制限します。
状況	最後にアクセスしたときのステータスを示します。 正常な結果は、「許可」です。一時的な制限が行われている場合は「一時制限」、完全にブロックされている場合は「BLACKLIST」が表示されます。
削除	エントリを削除し、初期化します。

9.3.3 アクセスの制限と解除

アクセスが制限されたIPアドレスに対して、アクセスを解除する「削除アイコン」をクリックしてエントリをリストから削除します。

ウェブアクセスの状況						
1 エントリ						
時刻	▼ IPアドレス	▼ エラー	▼ 頻度	▼ 状況	▼ 削除	
08/12/13 15:11	192.168.000.90	0	1 : 3100	一時制限		
08/12/13 15:13	192.168.000.91	15	15 : 900	BLACKLIST		

10. ログ圧縮

ログローテーションを設定します。

本製品のログファイルのログローテーション（ログの圧縮と整理）を設定¹⁷します。

<ul style="list-style-type: none"> サーバの管理者 ▶ ネットワークサービス ▶ セキュリティ ▶ システムの設定 ▶ 保守 ▶ 利用状況 ▶ アクティブモニタ ▶ 電子メールプラス 基本設定 個別ポリシー設定 ▶ ステータス <li style="background-color: #0056b3; color: white;">ログ圧縮 ライセンス&サポート 	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px;">ログローテーション設定</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>サイズ [bytes]</td> <td><input type="text" value="10M"/></td> </tr> <tr> <td>スケジュール</td> <td><input type="text" value="毎週"/></td> </tr> <tr> <td>ローテーション回数</td> <td><input type="text" value="8"/></td> </tr> <tr> <td>圧縮</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <input type="button" value="保存"/> </div>	サイズ [bytes]	<input type="text" value="10M"/>	スケジュール	<input type="text" value="毎週"/>	ローテーション回数	<input type="text" value="8"/>	圧縮	<input checked="" type="checkbox"/>
サイズ [bytes]	<input type="text" value="10M"/>								
スケジュール	<input type="text" value="毎週"/>								
ローテーション回数	<input type="text" value="8"/>								
圧縮	<input checked="" type="checkbox"/>								

設定項目	説明
サイズ	ログファイルが、指定したサイズ（バイト）を超えた場合にログローテーションを実行します。指定サイズには、k（キロバイト）、M（メガバイト）、G（ギガバイト）のいずれかのサフィックスが利用できます。
スケジュール	ログローテーションのスケジュールを、なし、毎日(daily)、毎週(weekly)、毎月(monthly)の中から選択します。例えば、毎週を選択すると、週に一回ログローテーションを実行します。ただし、ログがサイズ設定の条件に達した場合は、スケジュールとは関係なしにログローテーションが実行されます。
ローテーション回数	ローテーションの回数を指定します。ログローテーションが実行されると、その都度ログのバックアップがとられます。ローテーション回数とは保存しておくバックアップファイルの最大数と同じ意味になります。バックアップされたログファイルは古い順から削除され、新しい順位に数字のサフィックスが付与されます。
圧縮	バックアップファイルを圧縮します。

ログ圧縮対象ファイル

```

/var/march/log/access.log
/var/march/log/logging.log
/var/march/log/download.log
/var/march/log/upload.log

```

¹⁷ 本製品のログローテーション設定ファイルは、`/etc/logrotate.d/march` です。

11. ライセンス & サポート

11.1 ライセンス情報

ライセンス情報は、「ライセンス & サポート」メニューで表示されます。
また、このメニューでライセンスを登録します。

● システム情報のダウンロード ● ログ情報のダウンロード	
ライセンス管理とサポート情報	
製品バージョン	PoweredBLUE MAIL PLUS Ver. 1.0-1
ライセンスコード	
バージョンアップID	127486dbe969
ライセンスの種類	
ライセンスの状態	有効なライセンスが見つかりません
ソフトウェア保守	
追加するライセンスを入力してください	
ライセンス入力	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>
サポート	
E-mailでのサポート	お問合せ時には、発生した問題の詳細な内容の他に、ページ上の「システム情報」や「ログ情報」のダウンロードをお願いする場合があります。
お問合せ	株式会社ムービット http://www.mubit.co.jp/ E-mail: info@mubit.co.jp TEL 03-5390-3553 FAX 03-5390-3650
● ライセンスをインストールする	

項目	説明
製品バージョン	バージョンを表示します。
ライセンスコード	ライセンスコードを表示します。
バージョンアップID	サーバ固有のIDを表示します。新規ライセンスの発行に使用します。
ライセンスの種類	ライセンスの種類を表示します。
ライセンスの状態	ライセンスの状態を表示します。
ソフトウェア保守	ソフトウェア更新のサポート期限を表示します。
ライセンス入力	登録するライセンスを入力します。

11.2 ライセンスの登録

ライセンス入力欄に登録するライセンスコードを入力後、「ライセンスをインストールする」ボタンを実行してください。

11.3 システム情報のダウンロード

メニュー上部のボタンで、サポートに必要な情報をお願いする場合があります。

● システム情報のダウンロード

システム情報の表示とダウンロードを行います。

システム情報は、CPU やメモリ、ネットワーク情報、本製品の設定情報に関するログを収集します。

● ログ情報のダウンロード

システムログから、本製品に関するログを抽出します。

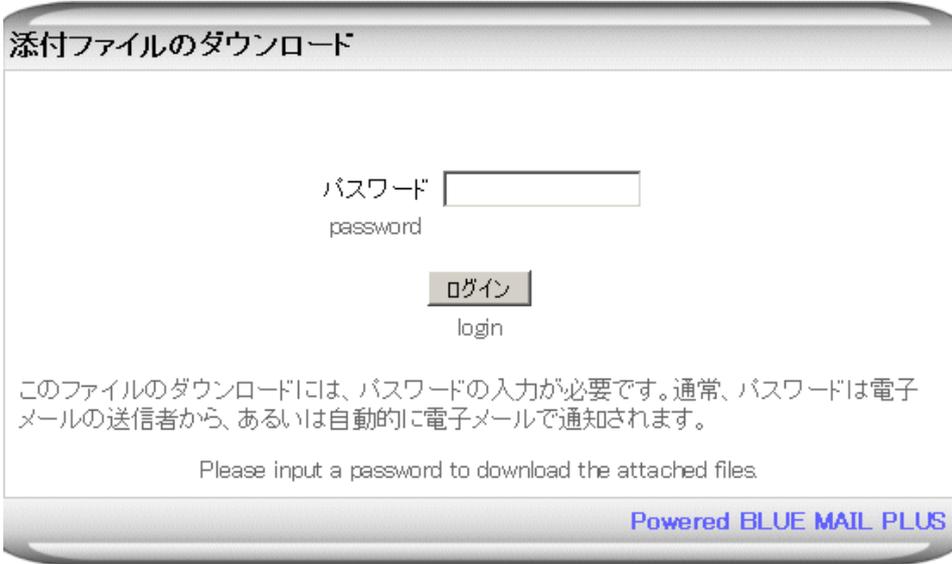
12. ウェブメニュー

ダウンロード画面等、ウェブアクセス(CGI)で使用するメニューを説明します。

12.1 ダウンロード画面

12.1.1 ダウンロード認証

ダウンロード認証が有効な場合、下図のダウンロード認証画面が表示され、認証パスワードの入力が要求されます。認証パスワード入力後、ダウンロード画面が表示されます。



添付ファイルのダウンロード

パスワード
password

login

このファイルのダウンロードには、パスワードの入力が必要です。通常、パスワードは電子メールの送信者から、あるいは自動的に電子メールで通知されます。

Please input a password to download the attached files.

Powered BLUE MAIL PLUS

12.1.2 ダウンロード画面

添付ファイル名をクリックし、ファイルをダウンロードします。



表示項目の説明

項目	説明
ID	電子メールの識別のためのIDです。通常メッセージキューを表示します。
送信者(From)	From ヘッダフィールドに記載されるメールアドレスを表示します。
宛先(To)	To ヘッダフィールドに記載されるメールアドレスを表示します。
Cc	Cc ヘッダフィールドに記載されるメールアドレスを表示します。
件名(Subject)	電子メールの件名です。
受信日時	Date ヘッダフィールドを表示します。
添付ファイル名	添付ファイルのリストを表示します。ファイル名のリンクから、ダウンロードできます。

12.2 ステータス表示画面

送信者が受け取る送信者レポートには、ステータス確認用の URL が含まれます。このステータス表示へのアクセスは、IP アドレスで制限することができます（アクセス制御）。

12.2.1 パスワードの送信状況

ZIP 処理モードでパスワード通知が遅延されパスワードが未送信の場合は、ステータス画面に「パスワード通知をキャンセルする」ボタンが表示されます。

このキャンセルボタンを実行すると、この電子メールに関する全てのパスワード通知を中止します。

パスワード送信状況

ID	272BA9C062
送信者(From)	user@example.com
宛先(To)	bird@example.jp skylark@example.jp
Cc	
件名(Subject)	ZIP処理テスト2
受信日時(Date)	Thu, 03 Jul 2008 18:12:34 +0900
ファイル名	mailplus.pdf
ファイル処理方法	パスワード付きZIPファイルへの変換
パスワード通知方法	受信者のみに電子メールで通知します。
ステータス	
送信までの残り時間	9 分
イベント情報	
<input type="button" value="パスワード通知をキャンセルする"/>	

Powered BLUE MAIL PLUS

ZIP パスワードの送信が既に完了している場合は、キャンセルボタンは表示されません。

この電子メールの処理は終了しました

ID	7EB759C05C
送信者(From)	user1@example.com
宛先(To)	thunderbird@example.com
Cc	
件名(Subject)	添付ファイルの送信テスト
受信日時(Date)	Thu, 26 Jun 2008 13:39:50 +0900
ファイル名	mailplus.pdf
ファイル処理方法	パスワード付きZIPファイルへの変換
パスワード通知方法	受信者のみに電子メールで通知します。
ステータス	
イベント情報	レポートは送信済です。
終了時刻	2008-06-27 13:40:08

Powered BLUE MAIL PLUS

12.2.2 ダウンロードの状況

ダウンロード処理でダウンロードが有効な場合、ステータス画面に「ダウンロードをキャンセルする」ボタンが表示されます。

ダウンロードの状況

ID	4DE9D9C069		
送信者(From)	user1@example.com		
宛先(To)	thunderbird@example.com		
Cc			
件名(Subject)	添付ファイルの送信テスト		
受信日時(Date)	Thu, 26 Jun 2008 13:21:38 +0900		
ファイル名	mailplus.pdf		
ファイル処理方法	ウェブからのダウンロード		
パスワード通知方法	受信者のみに電子メールで通知します。		
ステータス			
残りダウンロード有効時間	7分		
イベント情報			
ダウンロード情報 (最新100件)			
No.	アクセス日時	IPアドレス	ファイル名
1	2008-06-27 12:48:17	192.168.10.9	mailplus.pdf

ダウンロードのキャンセルボタンを実行すると、この電子メールの添付ファイルのダウンロードを中止し、サーバ内の添付ファイルは削除されます。

ダウンロード情報には、ダウンロード接続の記録のリストを新しい順に表示します。

ダウンロード情報の項目

項 目	説 明
アクセス日時	ダウンロードアクセスの日時。
IP アドレス	アクセス元の IP アドレス。
ファイル名	ダウンロード対象のファイル名。

13. 通知メッセージ

13.1 送信者レポート

送信者レポートは、電子メールの送信者への通知メッセージで、件名に文字列“(自動処理通知)”が追加されます。

件名： 本来のサブジェクト(自動処理通知)

送信者レポートは、送信された電子メールで添付ファイル処理が行われたことを通知するためのメッセージです。処理モードによって記載内容が変わります。

送信者レポートの記載内容

通知内容	添付ファイルの処理モード			
	何もしない	削除	ZIP	ダウンロード
処理モード説明	あり	あり	パスワード	URL とパスワード
パスワード通知方法	-	-	あり	あり
ヘッダ情報	あり	あり	あり	あり
ファイル情報	-	あり	あり	あり
ステータス URL	-	-	あり	あり
適用された設定情報	あり	あり	あり	あり

処理モード説明

添付ファイルの処理の方法を知らせる内容です。

パスワード通知方法

ZIP 処理および認証付きのダウンロード処理の場合は、パスワードが必要になるので、選択されている通知方法を知らせます。

ヘッダ情報

処理された電子メールを特定するために、ヘッダ情報を記載します。

ファイル情報

処理された添付ファイル名を表示します。

ステータス URL

添付ファイルの処理状況を確認するためのアクセス先の URL を記載します。

適用された設定情報

適用された設定情報は、管理用の情報です。適用された処理が、基本設定およびポリシー設定の内、どの設定が適用されたのか特定するための情報が記載されます。

基本設定が適用された場合

```
[6] 適用された設定情報 (管理用)
適用された設定      : システム設定
適用された送信元    : user@example.com
適用されたドメイン  : example.com
```

個別ポリシー設定が適用された場合

```
[6] 適用された設定情報 (管理用)
適用された設定      : 個別ポリシー
適用された送信元    : user@example.com
適用された受信先    : bird@example.jp
適用されたポリシー  : (送信元) "example.com" => (受信先) "ALL"
適用された優先度    : 中
```

13.2 キャンセル通知

ダウンロードや ZIP パスワード送信がキャンセルされた場合は、送信者のアドレスへキャンセルを通知する電子メールが送信されます。

ダウンロードのキャンセル通知

```
下記の電子メールの添付ファイルは、ダウンロードは中止されました。
user@example.com のダウンロードは、管理者によってキャンセルされました。
```

```
[電子メールのヘッダ情報]
```

```
日付 : Wed, 02 Jul 2008 09:52:45 +0900
送信元 : user@example.com
受信先 : bird@example.jp
件名 : テストメール (ダウンロードキャンセル)
```

```
<添付ファイル名>
mailplus.pdf
```

```
(このメールは、電子メールサーバより自動的に送信されています)
```

13.3 ダウンロードなし期限切れ

ファイルのダウンロードが行われなくて、ダウンロードの有効期間が終了した場合に送信者へ通知される電子メールです。

下記の電子メールの添付ファイルは、ダウンロードされずに期限が切れました。

[電子メールのヘッダ情報]

日 付 : Wed, 02 Jul 2008 17:16:22 +0900

送信元 : user@example.com

受信先 : bird@example.jp

件 名 : サンプル

<添付ファイル名>

mailplus.pdf

(このメールは、電子メールサーバより自動的に送信されています)

14. ログ

本製品のログについて記載します¹⁸。

14.1 システムログ

本製品のシステムログはメールログ¹⁹が出力先に設定されています。

サービス名は `milter-archiver` および `postdbd` です。

`milter-archiver` - メールフィルタプラグイン
`postdbd` - メッセージ通知用デーモン

添付処理に関連した出力 (`milter-archiver`)

```
Jun 13 18:00:52 hostname milter-archiver[7539]: 9EE679C496: POST "mode=HTTP notify=RECIPIENT
act=MULTIPLE:NOTIFY from=user@example.com to=bird@example.jp pass=DOjR3NpF4GhRbdY1
event=1239627652" fname="mailplus.pdf"
```

ログ出力形式²⁰：

```
{各種メッセージ(フリーフォーマット)}
{識別 ID}: POST "パラメータのリスト" filename="ファイル情報"
{識別 ID}: LOG "パラメータのリスト" filename="ファイル情報"
DEBUG: {デバッグ情報}
```

はパスワード通知およびダウンロード処理をアクティブにする操作。 は、削除処理など後処理(パスワード通知やダウンロード)を必要としない場合の操作。

パラメータの説明

主要パラメータ	説明
mode	添付ファイル処理のモードを示す値。HTTP=ダウンロード ZIP=ZIP 処理 REMOVE=削除 NOOP=何もしない
notify	パスワード通知モード。RECIPIENT=受信先 ALL=受信先と送信元(CC) INLINE=電子メールに添付 NONE=通知しない
from	送信元アドレス。
to	受信先アドレス。
pass	パスワード。

¹⁸ ログの内容は、将来予告なく変更される場合があります。

¹⁹ `/var/log/maillog` が通常使用されるメールログです。

²⁰ {} は変数を表し、文字列には含まれません。

enc	暗号化されたダウンロードファイルの解凍パスワード。
-----	---------------------------

メッセージ送信に関連した出力 (postdbd)

```
Jul  6 16:19:29 hostname postdbd[29037]: C3FD09C062: sending report to user@example.com
Jul  6 16:27:34 hostname postdbd[29037]: B1D8A9C062: sending password from user@example.com to
bird@example.jp
```

ログ出力形式 :

```
{各種メッセージ(フリーフォーマット)}
{識別 ID}: sending report to {宛先}
{識別 ID}: sending password from {差出人} to {宛先}
DEBUG: {デバッグ情報}
```

は送信者レポートの通知。 はパスワードの通知。

14.2 アクセスログ

アクセスログはウェブアクセス(CGI)のアクセスを記録します。「ログ圧縮」設定の対象ファイルです。

場所 :

```
/var/march/log/access.log
```

形式 :

```
{IP アドレス} [{アクセス日時}] {(ALLOW|DENY)} “{パラメータのリスト}”
```

表示例 :

```
192.168.1.8 [ 7/Jul/2008:14:57:10 +0900] DENY “MESSAGE='INVALID PARAMETERS'”
192.168.1.8 [ 7/Jul/2008:14:57:49 +0900] ALLOW “MID=A03279C062 ACT=LOGIN STA=OK”
192.168.1.8 [ 7/Jul/2008:14:58:12 +0900] ALLOW “MID=A03279C062 ACT=AUTH[9lwj9lGGBCsNsMnb]
STA=OK”
192.168.1.8 [ 7/Jul/2008:14:58:12 +0900] ALLOW “MID=A03279C062 ACT=list STA=OK”
```

要素の説明²¹

要素	説明
IP アドレス	アクセス元の IP アドレス
アクセス日時	アクセスされた日時 (タイムゾーン付き)。
ALLOW	許可されたアクセス。
DENY	禁止されたアクセス。
パラメータ	MESSAGE=メッセージ MID=識別 ID ACT=動作(login:ログイン auth:認証 list:閲覧 download:ダウンロード) STA=結果(ok または failed) 順不同。

²¹ ログの内容は予告なく変更される場合があります。

14.3 ダウンロードログ

ダウンロードのログを記録します。「ログ圧縮」設定の対象ファイルです。

場所：

/var/march/log/download.log

形式：

{[日時] {ホスト名}} {パラメータのリスト}

表示例：

[Jul 07 15::06::47 hostname] IP=192.168.10.80 STA="OK" PAS="9lwj9lGGBCsNsMnb" TDL=1
246946807 QID="A03279C062" FLE="mailplus.pdf"

パラメータの説明²²

主要パラメータ	説明
IP	アクセス元の IP アドレス。
STA	ステータス。
PAS	パスワード。
TDL	ダウンロード時間の UNIX タイム。
QID	識別 ID。
FLE	ファイル名。

14.4 添付ファイル処理ログ

ファイル処理を記録します。「ログ圧縮」設定の対象ファイルです。

場所：

/var/march/log/logging.log

形式：

{[日時] {ホスト名}} {パラメータのリスト}

表示例：

[Jul 07 15::25::03 hostname] MOD="HTTP" MFR="user@example.com" RCT="bird@example.jp"
PAS="9lwj9lGGBCsNsMnb" NTY="RECIPIENT" STA="EXPIRED" MES="PASSWORD
_SEND" TS=1246944299 TE=1246947903 TN=1246944903 TX=1246947899 QID="A03279C062"
POL="policy thunderbird@mubit.co.jp 3 eng.mubit.co.jp ALL" FRM="user1@eng.mubit.
co.jp" MID="<4A52DC11.2010508@eng.mubit.co.jp>" SBJ="debug" FLE="mailplus.pdf"

²²日本語コードが使用される場合は、エンコードされた文字列が表示されます。ログの項目や内容は、将来予告なく変更される場合があります。

パラメータの説明²³

主要パラメータ	説明
MOD	処理モード。HTTP=ダウンロード ZIP=ZIP 処理 REMOVE=削除 NOOP=何もしない
MFR	送信元アドレス (エンベロープ From)。
RCT	受信先アドレス (エンベロープ To)。
SIM	シミュレーションモード。1=有効
REP	送信者レポート。1=有効
PAS	パスワード。
ENC	暗号化されたダウンロードファイルの解凍パスワード。
NTY	パスワード通知モード。RECIPIENT=受信先 ALL=受信先と送信元 INLINE=電子メールに添付 NONE=通知しない
STA	ステータス。EXPIRED=期限切れ SEND_PASSWORD=パスワード送信済 SEND=送信済 REMOVED=削除済 REPORT_SEND=送信者レポート送信済
MES	メッセージ。SEND_PASSWORD=パスワード送信済
TS	開始時間。
TE	終了時間。
TN	パスワード通知時間。
TX	処理の期限。
QID	識別 ID。
EXT	拡張子の削除設定により削除されたファイルの数。
DET	処理対象のファイルの数。
POL	適用されたポリシー (第1項から第5項)。 第1項: タイプ。system=基本設定 policy=個別ポリシー 第2項: ロケーション。適合した電子メールアドレス。 第3項: プライオリティ。 第4項: 送信元のドメイン指定。 第5項: 受信先のドメイン指定。
FRM	From ヘッダーフィールドの電子メールアドレスリスト。
CC	Cc ヘッダーフィールドの電子メールアドレスリスト。
BCC	Bcc ヘッダーフィールドの電子メールアドレスリスト。
MID	メッセージ ID ヘッダーフィールド。
SBJ	件名(Subject)。
FLE	ファイル情報。

²³日本語コードはASCIIエンコードされます。ログの内容は、将来予告なく変更される場合があります。

14.5 アップロードログ

ファイルアップロードのイベントを記録します。「ログ圧縮」設定の対象ファイルです。

場所：

/var/march/log/upload.log

形式：

[[日時] {ホスト名}] {パラメータのリスト}

表示例：

```
[Jun 04 09::36::49 a202] ACT="NOTIFY" QID="DF12E64E05" MFR="user1@example.com"
RCT="user2@example.jp" PAS="6LjpR8TdVnGtzUnsBfgmH9FdnIzCxGqe" TE=1275557960
STA="EXPIRED" RTY="0"
[Jun 07 12::53::13 a202] ACT="LOG" QID="590B264E14" MFR="user1@eng.Mubit.Co.JP"
MOD="SELF" STE="EXPIRED" TS=1275635553 TE=1275882789 TX=1275882787 PAS="75700632
7972573588" MES="EXPIRED"
```

パラメータの説明²⁴

主要パラメータ	説明
ACT	イベントの種類。LOG=アップロード終了時 NOTIFY=メール通知
QID	アップロードのID。
MFR	アップロードリクエストの発信元アドレス（エンベロープ From）
RCT	メール通知の受信先アドレス。
PAS	ダウンロードパスワード。
MOD	アップロードのモード。SELF=通常アップロード THIRD=第三者アップロード
STE	ステータス。 EXPIRED=期限切れ終了(通常終了) CANCELED=キャンセルによる終了
TS	開始時刻
TE	終了時刻（メール送信時刻）
TX	有効期限
MES	メッセージ。
RTY	メール送信のリトライ回数。

14.6 その他のログ

ウェブサーバへのアクセス全般については、Apache のログ(/var/log/httpd/以下)をご参照ください。

²⁴ログの内容は、将来予告なく変更される場合があります。

15. 仮想サイト設定 仮想サイト

15.1 仮想サイトの設定を有効にする

「電子メールプラス」の「基本設定」の項目、「サイト別設定を有効にする」を有効にしてください。有効にすると、仮想サイトの管理画面に「電子メールプラス」のメニューが表示されます。

電子メールファイル処理の基本設定	
	基本設定 添付ファイル処理 詳細設定 レポート
本機能を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
サイト別設定を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
遅延モードを有効にする	<input type="checkbox"/>
※説明	電子メールの添付ファイルの処理機能を有効にするには、上記項目のチェックを有効にしてください。次に、「添付ファイル処理」タブメニューで、添付ファイルの処理の方法と、その処理を適用する電子メールの送信元を設定してください。

仮想サイトの管理画面（サイトの管理）の「サービス」メニューの下に「電子メールプラス」メニューが追加されます。

The screenshot shows the Blue 770 control panel interface. At the top, there are navigation tabs: 'サーバの管理', 'サイトの管理', 'Turboplus', and '個人プロフィール'. A left sidebar contains a menu with '仮想サイトのリスト' at the top, followed by 'www.example.com'. Under 'www.example.com', there are sub-menus: 'ユーザの管理', 'メーリングリスト', '一般設定', 'サービス', 'ウェブ', '匿名 FTP', '電子メール', 'シェル', '電子メールプラス', '基本設定', '個別ポリシー設定', 'ステータス表示', 'ログ表示', 'ウェブ展開', 'SSL', 'htaccess', and '利用状況'. The 'サービス' menu is expanded, showing 'ウェブ', '匿名 FTP', '電子メール', 'シェル', and '電子メールプラス'. The '電子メールプラス' menu is further expanded to show '基本設定', '個別ポリシー設定', 'ステータス表示', 'ログ表示', 'ウェブ展開', 'SSL', 'htaccess', and '利用状況'. The '基本設定' sub-menu is selected, displaying a form titled '電子メールのファイル処理機能の設定 - www.example.com'. The form has a 'サイト別設定' section with a checkbox 'サイト別設定を有効にする' which is checked, and another checkbox 'サイト管理に設定変更を許可する' which is unchecked. A '保存' button is located below the form. At the bottom of the panel, there is a help icon and a note: '電子メールの拡張機能を提供します。電子メールの添付ファイルをZIPパスワードで保護したり、本文から切り離しウェブからダウンロードさせることが可能です。'



メニューが表示されない場合、ブラウザの表示を更新してください。ウェブブラウザの表示の更新は、Internet Explorer や Mozilla Firefox の場合、タブメニュー内の表示更新機能や、Ctrl+r または F5 キー等のショートカットキーで行うことができます。

15.2 仮想サイトを有効にする

まず、個々の仮想サイトで本製品を利用可能にするには、「サイト別設定を有効にする」を設定してください。

サイト別設定が有効になった場合、サイトのすべてのユーザに対し、個々のユーザに関する「ステータス表示」と「ログ表示」機能を提供します²⁵。サイトの管理者は、このサイトのすべてのユーザの「ステータス表示」と「ログ表示」を使用できます。

サイト管理に設定変更を許可する

この機能を有効にすると、サイトの管理者に設定変更を許可します。
許可しない場合、設定内容の閲覧（リードオンリー）に限定されます。

遅延モードを許可する

遅延モードが有効な場合に表示されます。仮想サイトに遅延モードの設定メニューを表示します。

15.3 仮想サイトの基本設定

サイト別設定が有効になった場合、設定画面が表示されます。

²⁵ ユーザのアカウントでサーバにログインした後、管理画面のメニューから「電子メールプラス」のユーザ用メニューにアクセスできます。



システム設定との違いは、サイト別設定の場合、送信元のドメインがサイトが使用する電子メールのドメイン名に限定されることです。

送信元ドメイン名

送信元ドメイン名は、仮想サイトの FQDN および電子メールサーバの別名のリストから選択できます。

その他、設定方法はシステム設定（サーバの管理）と同様です。

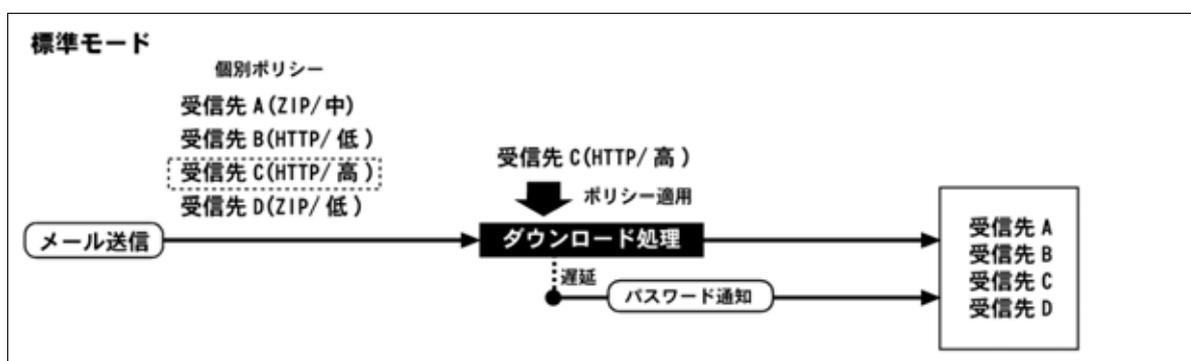
サイト管理者用のマニュアル「Powered BLUE メールプラス サイト用設定ガイド」をご参照ください。

16. 遅延モード

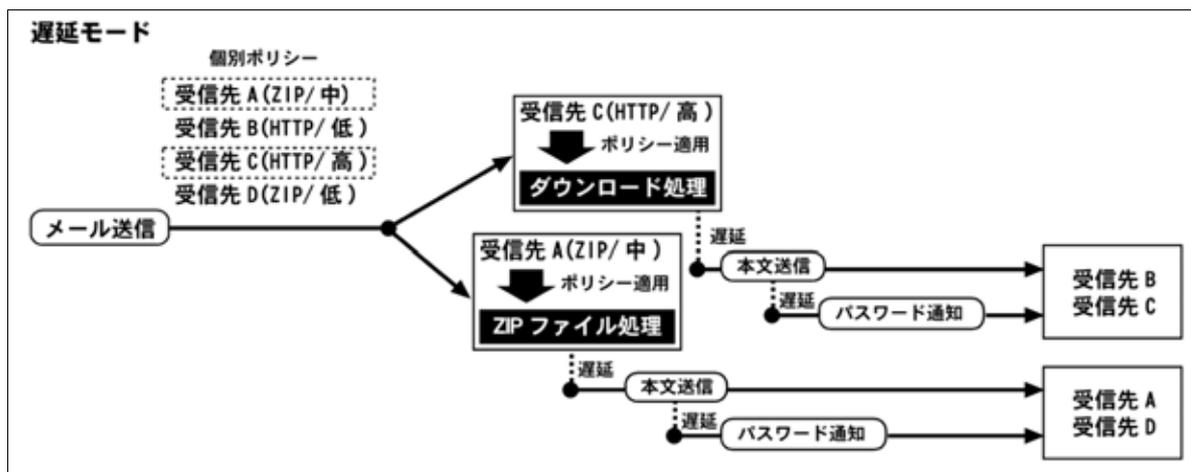
遅延モードは、電子メールをサーバ内に一旦保留してから、添付ファイル処理後の電子メールを配送する機能です。4種類の添付ファイル処理を同時に実行することができます。ただし、処理数に比例しサーバ負荷は増大します。

16.1 遅延モードについて

標準モードでは、複数の受信先がある場合、優先度が高い個別ポリシーを選択後、選択したポリシー設定の内容に従って高速に処理を実行します。



遅延モードでは、個別ポリシーで検出された添付ファイルの処理を実行します。その後、別のセッションで添付ファイルが処理された電子メールを対応する受信先へ配送します。



ダウンロード処理や ZIP ファイル処理に適用されるポリシーは、同一処理の中でそれぞれ優先度が高いものが選択されます。

16.2 設定方法

遅延モードは、個別ポリシーで使用することができます。

基本設定

基本設定メニューで、「遅延モードを有効にする」にチェックを入れて「保存」ボタンを押します。

電子メールファイル処理の基本設定	
基本設定 添付ファイル処理 詳細設定 レポート	
本機能を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
遅延モードを有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
※説明	電子メールの添付ファイルの処理機能を有効にするには、上記項目のチェックを有効にしてください。次に、「添付ファイル処理」タブメニューで、添付ファイルの処理の方法と、その処理を適用する電子メールの送信元を設定してください。
<input type="button" value="保存"/>	

個別ポリシーで遅延モードの設定が可能になります。

個別ポリシー

「遅延モード」の項目が表示されます。

個別ポリシーの編集 - 管理者	
送信元	example.com
受信先	ALL
添付ファイル処理モード	<input type="radio"/> 何も行わない <input type="radio"/> 添付ファイルを削除する <input checked="" type="radio"/> パスワード付ZIPファイルへ変換
遅延モード	<input type="checkbox"/> 有効にする <input type="checkbox"/> 遅延時間 [分] 0

有効にする場合、チェックを入れます。

遅延モード	<input checked="" type="checkbox"/> 有効にする <input type="checkbox"/> 遅延時間 [分] 0
-------	--



遅延モードが有効なポリシーに1つでも適合すれば、その電子メールは遅延モードとして処理されます。

16.3 送信者レポート

遅延モードでの送信者レポートでは、複数の添付ファイル処理情報が一通の電子メールに記載されます。

17. その他

17.1 テスト文字による送信シミュレーション

件名の先頭にテスト文字（デフォルトでは[[TEST]]）を挿入すると、電子メールは指定した相手には送られず、送信元アドレスへのみ送られます。個別ポリシー設定が複数ある場合など、事前にファイル処理を検証したい場合に利用できます。

例) 次の件名の電子メールを送信します。

件名: [[TEST]]テストメール

すると、件名のテスト文字を次のメッセージで置き換えられたメールが送信元へ返信されます。

件名: (このメールは他の受信者へ送信されません)テストメール

また、添付ファイルの処理が行われた場合は、テスト処理通知が送信元へ送られます。

件名: テストメール(テスト処理通知)

テスト処理通知の内容は、送信者レポートと同じ内容ですが、冒頭のメッセージがテストであることを示す記述になっています。

(テスト送信のレポート: 件名にテスト文字が検出されたため、指定の受信先へはメールの送信が行われていません。この受信先を前提とした添付ファイルの処理のシミュレーション結果が下記に記載されます。このメールは、電子メールサーバより自動的に送信されています)

・
(中略)
・

[5] 適用された設定情報 (管理用)

適用された設定 : 個別ポリシー
送信元アドレス : user1@example.com
適用された受信先 : user2@example.com
適用されたポリシー : (送信元) " example.com " => (受信先) "ALL"
適用された優先度 : 中

17.2 ウェブ画面のカスタマイズ

ウェブ画面（CGI）のカスタマイズに関しては、弊社営業担当までお問い合わせください。

18. アップロード機能(オプション)

アップロード機能は、電子メールでは直接扱えない大きなサイズのファイルをやりとりするための機能です。

18.1 概要と特徴

数ギガバイト以上のファイルをサーバーにアップロード後、相手側にダウンロードさせたり、逆に相手側に一時的にサーバーへファイルのアップロードを許可する機能です。アップロードの認証に関しては、電子メールアドレスベースで行うため、電子メールクライアントとウェブブラウザで簡単にファイルアップロードを実行できます。ダウンロードに関しては、パスワード認証とウェブサーバのSSL保護が利用できるため、よりセキュアな使用環境が構築可能です。

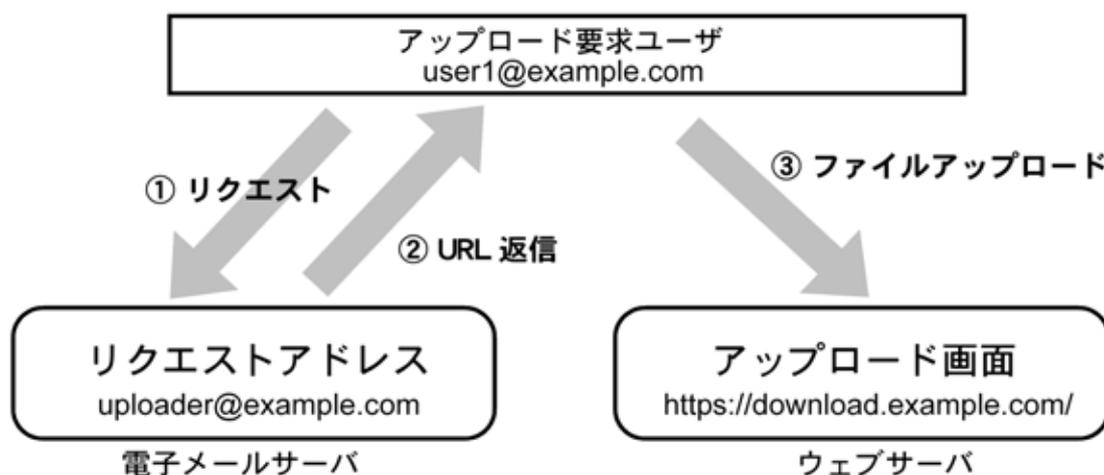
特徴

- 電子メールでは送信できない大きなサイズのファイルをやりとりできます。
- 電子メールとウェブブラウザで簡単にファイルをアップロードできます。
- 任意の第三者に対し、ファイルアップロードを一時的に許可することができます。

18.2 アップロード

18.2.1 アップロードの流れ

ファイルのアップロードは、事前に設定されたアップロード専用のリクエストアドレス²⁶へ、空の電子メールを送信することで開始します。その後、アップロード用のURLが送信者へ返信されます。



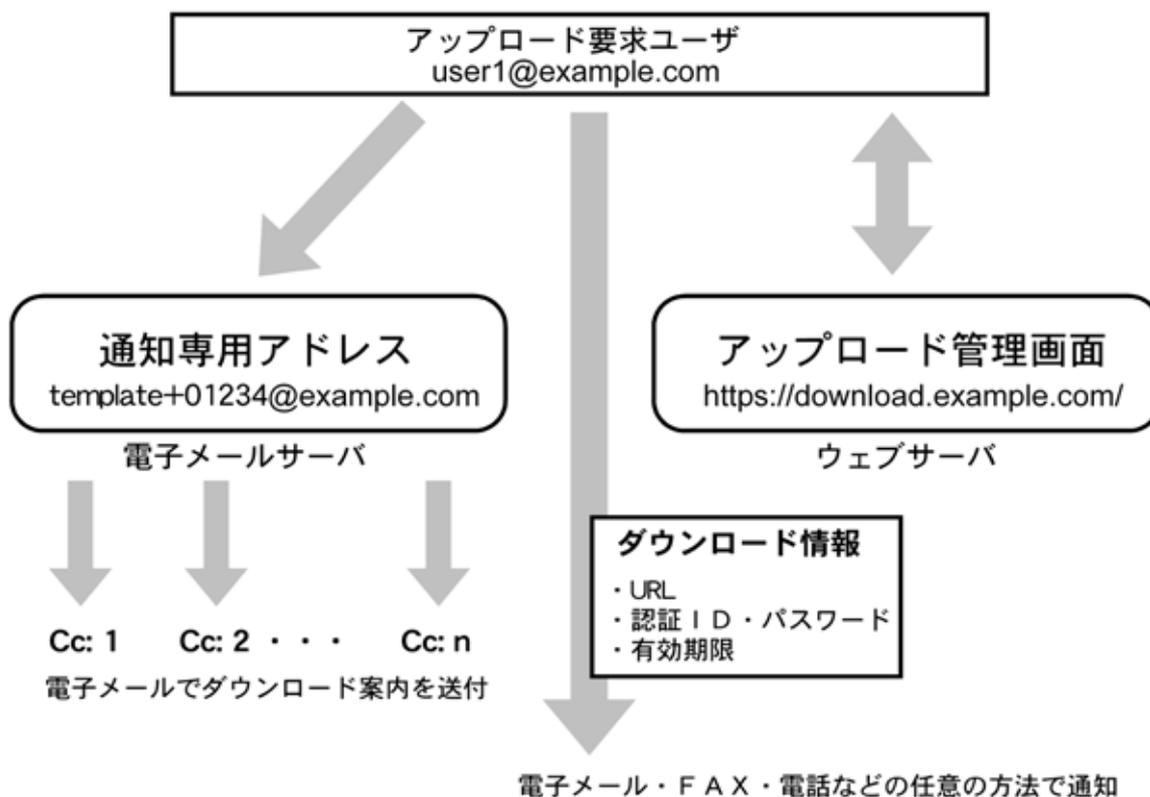
通知されたアップロード URL へウェブブラウザでアクセスし、ファイルをアップロードします。

²⁶ アップロード用のリクエストアドレスへの送信電子メールに他の宛先が含まれる場合は無視されます。

18.2.2 ダウンロード URL の通知

アップロードされたファイルのダウンロード先は、アップロード終了後に表示される「アップロード管理画面」にその情報が表示されます。ダウンロード先の情報は、任意の方法でファイルをダウンロードさせたい相手に伝えます。

「アップロード管理画面」では、ダウンロード先の通知のための、ダウンロードパスワードを含んだ URL を電子メールで送付する専用アドレス、ダウンロード URL と ID・パスワードの表示、およびその電子メールリンクと印刷画面を用意しています。



ダウンロード情報の通知方法について

(使用アドレス・ドメインは架空)

通知専用アドレスへダウンロード案内文を送付すると、ダウンロードURLが自動的に電子メールの本文へ挿入されます。実際の送付先アドレスは、Cc: (またはTo:)へ追加します。個々の送付先へは、それぞれ異なったダウンロードURLが送付されるため、ダウンロードのログで誰がダウンロードしたかを推定することができます。

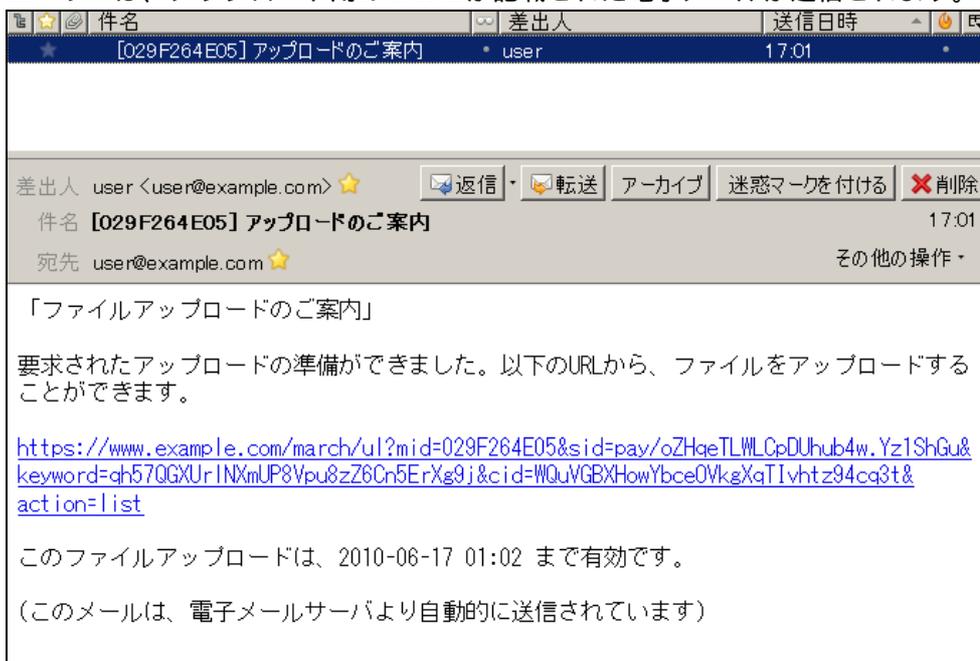
また、パスワード認証によるファイルダウンロードがサポートされます。「アップロード管理画面」で表示されるダウンロード先URLから、認証IDとパスワードを使用してダウンロードすることができます。電子メールでダウンロード認証情報を送信したくない場合や、セキュリティを考慮する場合は、安全な方法でダウンロード情報を通知してください。

18.2.3 アップロード例

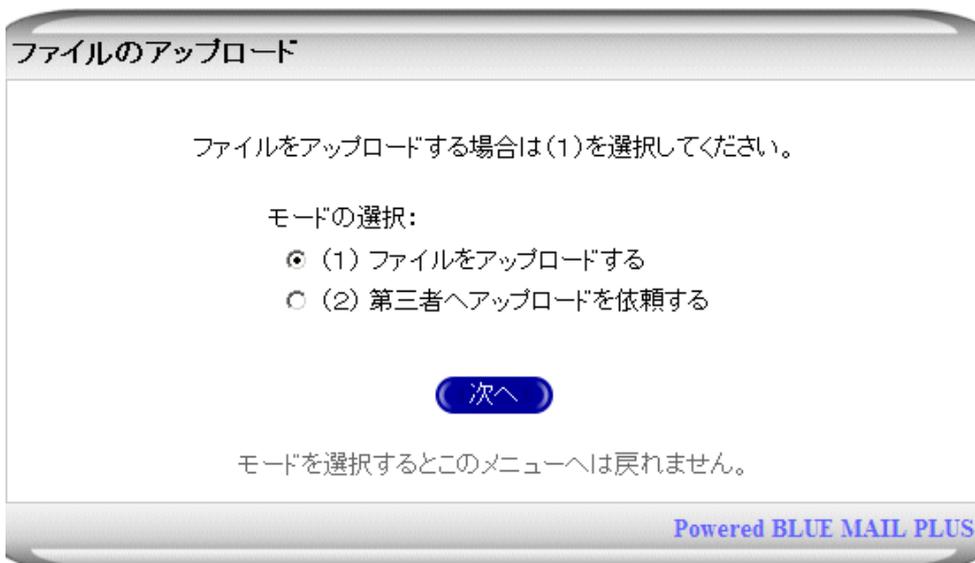
ユーザ（user@example.com）がファイルアップロードを行う例を紹介します。

リクエストアドレス(uploader@example.com)に、空の電子メールを送信します。

ユーザへは、アップロード用のURLが記載された電子メールが返信されます。

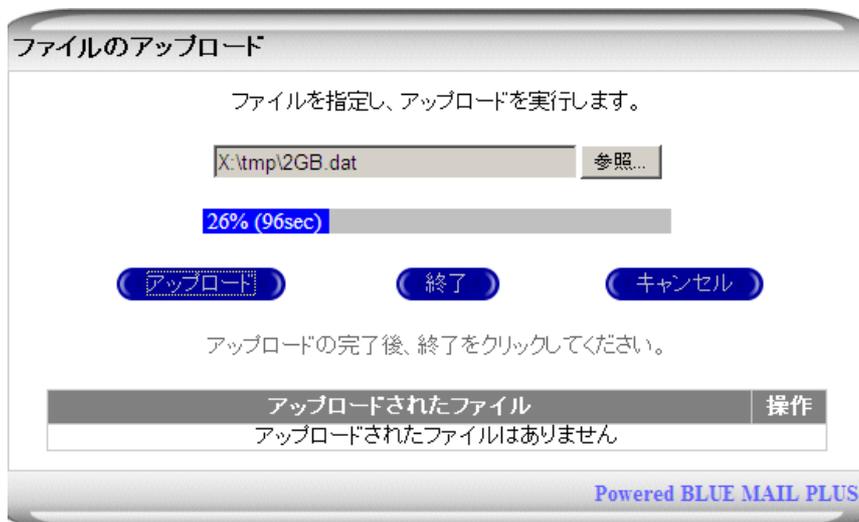


メールに記載されたリンクをマウスでクリックし、ウェブブラウザでアップロードURLを開きます。

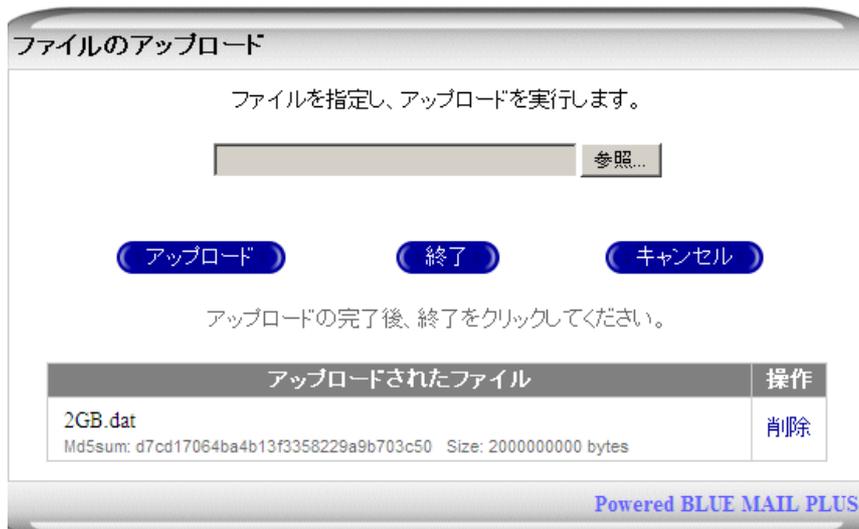


アップロード方法の選択で、(1)を選択し、「次へ」ボタンを押します。

ファイルアップロード画面が表示されます。ファイルをアップロードします。参照ボタンでファイルを選択し、アップロードを押します。



アップロードされた場合、画面下部にファイル情報が表示されます。



アップロードが終了した後、「終了」ボタンを押します。



アップロードの管理画面が表示されます。

ファイルのアップロード

アップロードファイルの管理

□ ダウンロード対象のファイル

ファイルリスト	操作
<p>2GB.dat</p> <p><small>Md5sum: d7cd17064ba4b13f3358229a9b703c50 Size: 2000000000 bytes</small></p>	削除

日付 : 2010-06-16 18:20:16
 発信者 : user@example.com
 ファイル送信者 : user@example.com
 ダウンロード有効期限 : 2010-06-17 18:26:42

□ パスワード付きダウンロードURLを専用電子メールアドレスで通知する

下記の専用アドレスへ、ダウンロード案内文を送信します。実際の通知先は、CcまたはToへ追加してください。下記のリンクで表示される案内文を編集・送信後、追加されたアドレスへダウンロード先URLが送信されます。

専用アドレス: template+2C40764E14@example.com (UTF-8)

□ ダウンロードID・パスワードを通知する

ダウンロードURL	https://www.example.com/march/download
ID	2C40764E14
パスワード	072419758425535516
有効期限	2010-06-17 18:26:42

電子メールを開く (UTF-8) 印刷ページを表示する ダウンロードページを開く

ダウンロードの状況
このアップロードを終了する

Powered BLUE MAIL PLUS

ダウンロードの有効期限の間、この画面は表示されます。ダウンロード可能なファイル情報とダウンロードURLを通知するための専用電子メールアドレス²⁷、および、パスワード認証によるダウンロード先の情報が表示されます。

また、ダウンロードのアクセス情報を表示できる他、ファイルの削除、早期の終了などの操作を実行することができます。

ダウンロードの有効期限が終了したり、アップロードプロセスを終了させた場合、アップロードされたファイルは自動的に消去されます。

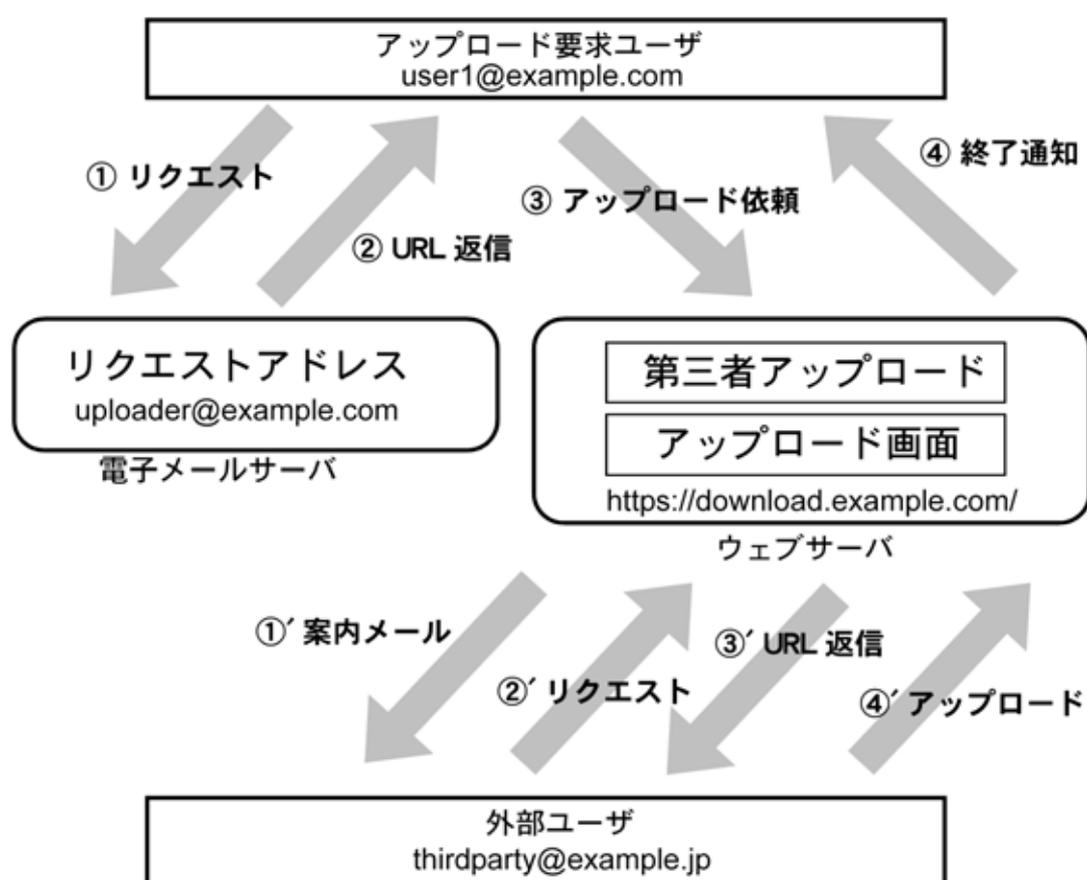
²⁷ この専用アドレスが通知するダウンロードURLにはダウンロードパスワードが含まれるため、ダウンロードのためのログイン認証は行いません。

18.3 第三者アップロード

第三者アップロードは、外部のユーザ²⁸に対し、一時的にファイルアップロードを許可します。第三者アップロードのアップロード手順は、標準のアップロード手順と同じです。ただし、外部のユーザは、管理画面の表示などの管理機能は利用できません。

18.3.1 第三者アップロードの流れ

第三者アップロードは、事前に設定されたアップロード専用のリクエストアドレス²⁹へ、空の電子メールを送信することで開始します。その後、アップロード用のURLが送信者へ返信されます。送られてきたURLから、外部のユーザに対するアップロード依頼を行います。



外部ユーザ側

- ・ アップロード依頼先の外部ユーザへ、アップロードの案内メールが届きます。
- ・ 案内メールに記載されたアップロードリクエストアドレスへ空メールを送信します。
- ・ アップロードURLが記載された電子メールの返信を受け取ります。
- ・ ウェブサーバにアクセスし、ファイルをアップロードします。

外部ユーザがアップロードを終了すると、最初のアップロードの要求ユーザに 終了通知が届きます。

²⁸ アップロード設定でアップロードが許可されていないドメインのユーザを指します。

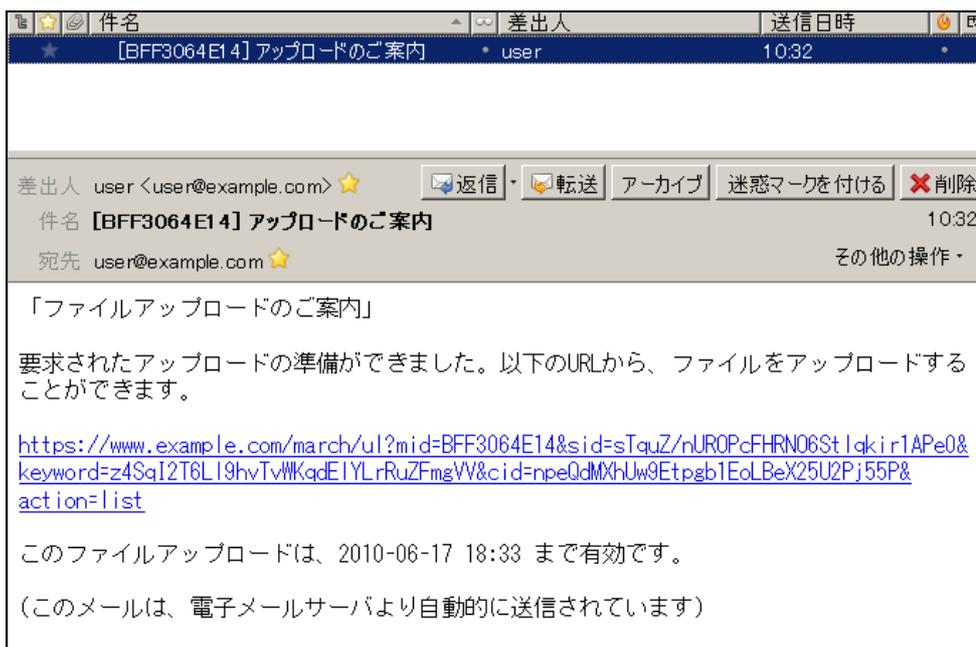
²⁹ アップロード用のリクエストアドレスへの送信電子メールに他の宛先が含まれる場合は無視されます。

18.3.2 第三者アップロードの例

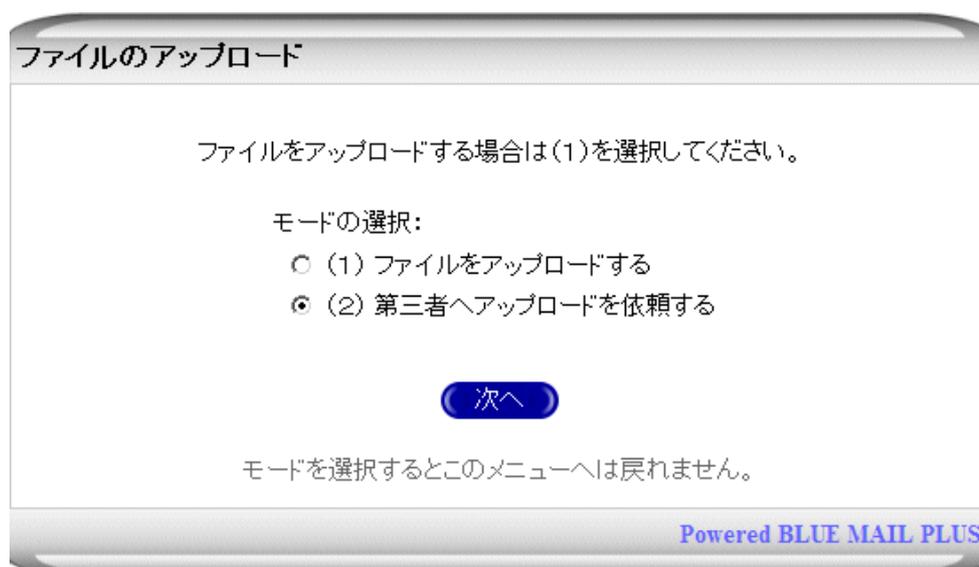
ユーザ (user@example.com) が第三者(thirdparty@example.jp)に対し、ファイルアップロードを依頼する例を紹介します。

リクエストアドレス(uploader@example.com)に、空の電子メールを送信します。

ユーザへは、アップロード用のURLが記載された電子メールが返信されます。



電子メールに記載されたリンクをマウスでクリックし、ウェブブラウザでアップロードURLを開きます。



(2)の「第三者へアップロードを依頼する」を選択してください。

次に、アップロードを依頼する外部ユーザの電子メールアドレスを記入します。

ファイルのアップロード

ファイルのアップロードを第三者へ依頼します。

アップロードを依頼するメールアドレスを入力してください。

thirdpaty@example.jp

上記のメールアドレスに対し、アップロード案内メールを送信します。指定されたメールアドレスは、一時的にファイルのアップロードが許可されます。案内メールは、あなたのメールアドレスへもCcで送信されます。

[送信する](#)

Powered BLUE MAIL PLUS

「送信する」ボタンを実行すると、外部ユーザへアップロードの案内メールが送信されます。

ファイルのアップロード

アップロードファイルの管理

□ ダウンロード対象のファイル

ファイルリスト	操作
アップロードされたファイルはありません	

日付 : 2010-06-17 10:33:43
 発信者 : user@example.com
 ファイル送信者 :
 ダウンロード有効期限 : 2010-06-17 18:33:43

□ パスワード付きダウンロードURLを専用電子メールアドレスで通知する

下記の専用アドレスへ、ダウンロード案内文を送信します。実際の通知先は、CcまたはToへ追加してください。下記のリンクで表示される案内文を編集・送信後、追加されたアドレスへダウンロード先URLが送信されます。

専用アドレス: `template=BFF3064E14@example.com` (UTF-8)

□ ダウンロードID・パスワードを通知する

ダウンロードURL	https://www.example.com/march/download
ID	BFF3064E14
パスワード	718290914775094673
有効期限	2010-06-17 18:33:43

[電子メールを開く \(UTF-8\)](#)
 [印刷ページを表示する](#)
 [ダウンロードページを開く](#)

[ダウンロードの状況](#)
 [このアップロードを終了する](#)

Powered BLUE MAIL PLUS

アップロード依頼が完了すると管理画面が表示されますが、この時点ではアップロードされたファイルが存在しないため、ファイルリストは空になっています。

外部ユーザ側

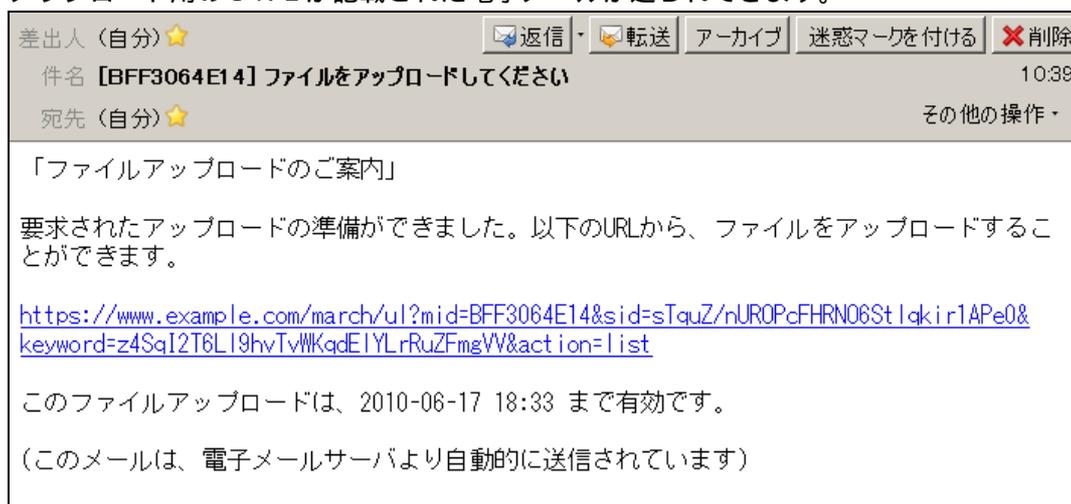
ファイルアップロードの案内メールが届きます。



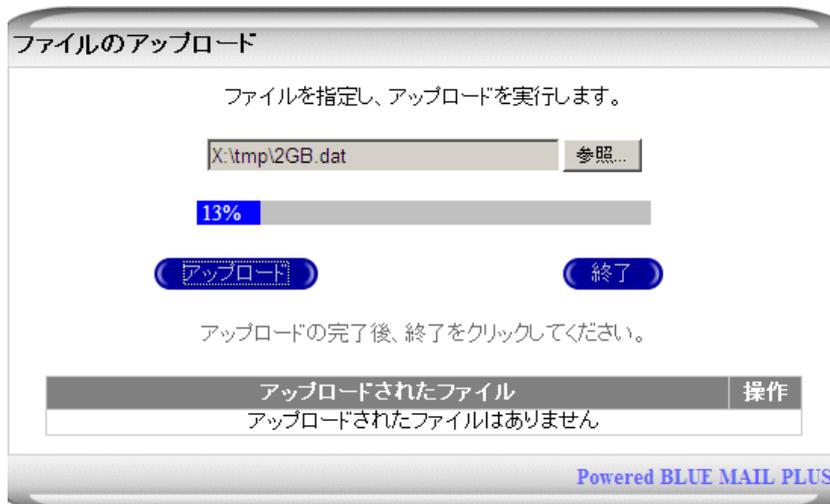
記載の返信アドレスへメールを送信します。

アップロード用のリクエストアドレス(uploader+xxxxxxx@domain)へ、案内メールを返信あるいは空メールを送信します。

アップロード用のURLが記載された電子メールが送られてきます。



アップロードURLへウェブブラウザでアクセスし、ファイルをアップロードします。



ファイルのアップロードが終了したら、「終了」ボタンを押します。

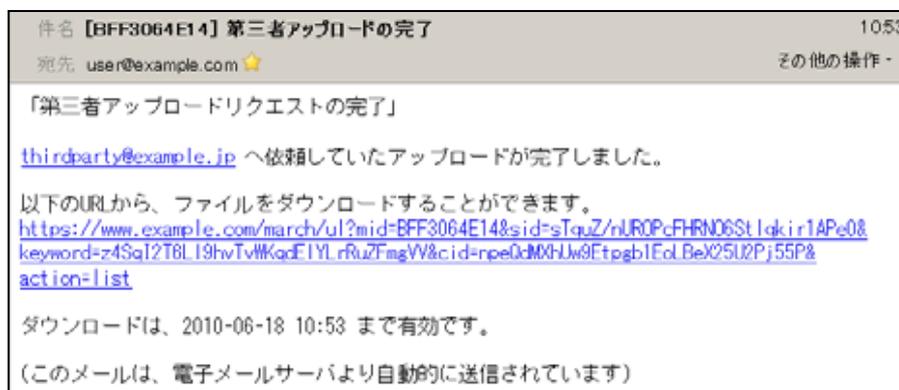


アップロード終了後、次の画面が表示されます。

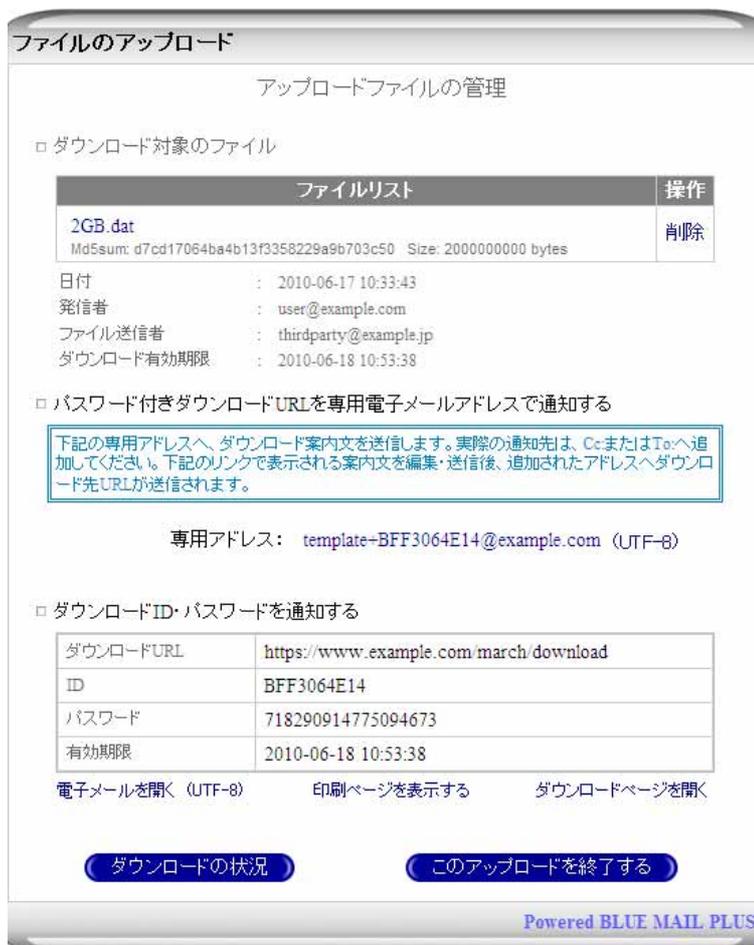


ユーザ側

外部ユーザがアップロードを終了すると、最初のユーザへは外部ユーザのアップロードが終了した通知メールが送信されます。



通知メールのURLはアップロードの管理画面を表示します。ファイルリストには、アップロードされたファイル情報が表示されます。ファイル名をクリックするとファイルをダウンロードすることができます。



また、通常のアップロードと同様、アップロードファイルのダウンロード情報を任意のユーザへ通知することができます。

18.4 ダウンロード情報の通知

アップロードされたファイルを、任意のユーザにダウンロードさせるには、ダウンロードに必要な情報（URLやパスワード）を相手に伝える必要があります。本製品では、電子メールの専用アドレスで相手にダウンロードURLを通知する機能をサポートしますが、パスワード情報も電子メールで送信されることになるため、電子メールの盗聴に脆弱です。より厳密な運用を考慮する場合は、パスワード認証によるダウンロードを利用し、パスワードの相手への通知は電子メール以外の方法（例えば、FAX や電話等）を採用してください。

18.4.1 専用アドレスによる通知

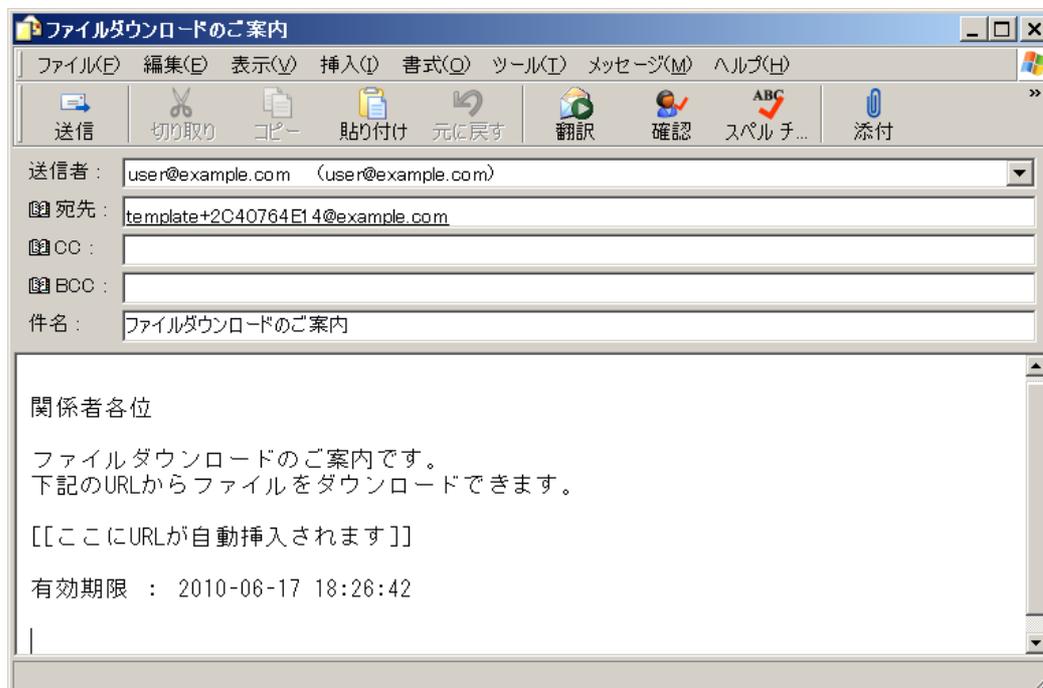
アップロード管理画面に表示される下記の専用アドレス宛てに、案内文を送信します。

パスワード付きダウンロードURLを専用電子メールアドレスで通知する

下記の専用アドレスへ、ダウンロード案内文を送信します。実際の通知先は、CcまたはToへ追加してください。下記のリンクで表示される案内文を編集・送信後、追加されたアドレスへダウンロード先URLが送信されます。

専用アドレス: template+2C40764E14@example.com (UTF-8)

アドレスは、電子メールリンクになっており、リンクを開くと下記のテンプレートが表示されます。（文字化けする場合は、UTF-8 の表示のリンクの方をご使用ください³⁰。）



テンプレートを編集し案内文を作成します。また、実際の宛先を C c : または T o : に追加してください。

³⁰ mailto: タグを使用していますが、文字コードによる実装がメールクライアントで異なるため、2つの異なるエンコーディングのリンクを用意しています。

本文中に表示される行、“[[ここに URL が自動挿入されます]]”には、宛先ごとに異なるダウンロードURLが挿入されますので、編集する必要はありません。

送信先へは、次のようなダウンロード専用URLが記載されたメールが送信されます。



記載されたURLは、次のダウンロード画面を表示します。



ダウンロード情報には、ダウンロードの有効期限が記載されます。
ファイルリストのファイル名をクリックすると、ダウンロードを開始します。

18.4.2 ダウンロードURLとID・パスワードの通知

アップロード管理画面の下部に、ダウンロードURLと認証に必要なIDとパスワードが表示されます。これらの情報をダウンロードを行う相手に通知してください。

□ ダウンロードID・パスワードを通知する

ダウンロードURL	https://www.example.com/march/download
ID	2C40764E14
パスワード	072419758425535516
有効期限	2010-06-17 18:26:42

[電子メールを開く \(UTF-8\)](#)
 [印刷ページを表示する](#)
 [ダウンロードページを開く](#)

ダウンロードURLをウェブブラウザで接続すると下記のログイン画面が表示されます。

ファイルのダウンロード

ダウンロードID
download id

パスワード
password

ログイン
login

このファイルのダウンロードには、IDとパスワードの入力が必要です。
Please enter id and password for downloading.

Powered BLUE MAIL PLUS

ログインに成功するとダウンロード画面が表示されます。

ファイルのダウンロード

ダウンロード

□ ダウンロード情報

送信者 : user@example.com
ダウンロード有効期限 : 2010-06-17 18:26:42

□ ファイルリスト 下記のファイル名をクリックするとダウンロードできます。

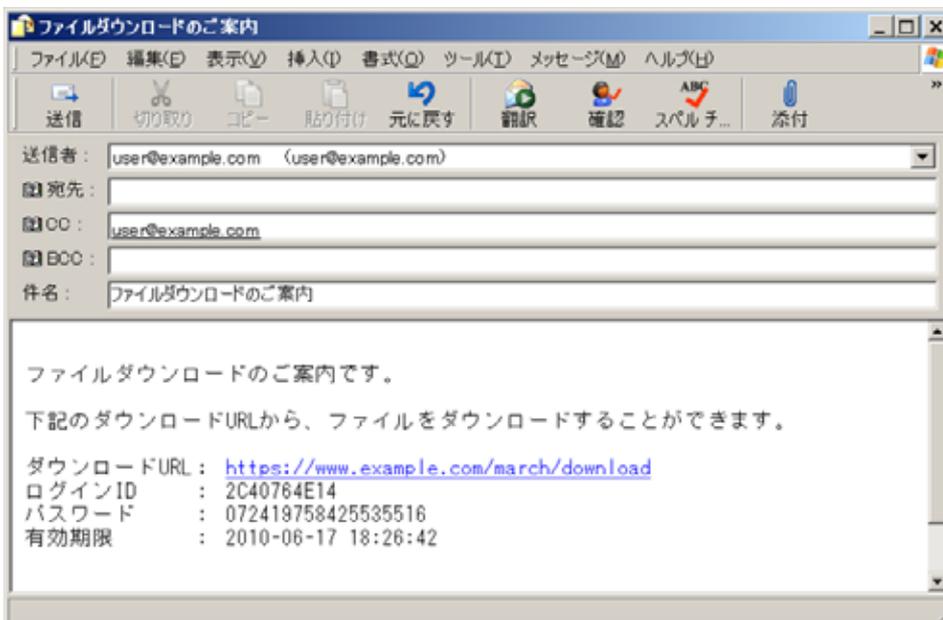
ファイルのリスト

2GB.dat Md5sum: d7cd17064ba4b13f3358229a9b703c50 Size: 2000000000 bytes
--

Powered BLUE MAIL PLUS

電子メールテンプレート

「電子メールを開く」は、ダウンロード情報を記載した電子メールのテンプレートを表示します。内容を編集し、ダウンロードの通知に利用することができます。



応用例) パスワード部を削除し電子メールを送信する。パスワードは別途電話で伝える。

印刷テンプレート

「印刷ページを表示する」は、印刷用の画面を表示します。

表示設定: <input checked="" type="checkbox"/> タイトル <input checked="" type="checkbox"/> FAX送付先 <input checked="" type="checkbox"/> メッセージ欄 <input type="checkbox"/> お問合せフッタ	
年 月 日	
ファイルダウンロードのご案内	
送付先:
発信元:
件名 :
.....	
.....	
ウェブブラウザを使用して、ファイルをダウンロードすることができます。	
ダウンロードURL	https://www.example.com/march/download
ログインID	2C40764E14
パスワード	072419758425535516
有効期限	2010-06-17 18:26:42
ダウンロード方法: 上記のURLへアクセスし、IDとパスワードを使ってログインしてください。ダウンロード画面が表示されます。表示されるファイル名をクリックすると、ファイルのダウンロードを開始します。	

応用例) 印刷し、ファクシミリで通知する。

18.5 サーバ管理画面

18.5.1 ウェブアクセス設定

添付ファイルのダウンロード機能と共用のウェブアクセス設定が使用されます。

ウェブアクセス設定	
利用プロトコル	<input type="radio"/> HTTP <input checked="" type="radio"/> HTTPS
アクセスURL	<input type="text" value="www.example.com"/>
アクセス許可IPアドレス	<input type="text" value="ALL"/>
管理アクセス許可IPアドレス	<input type="text" value="ALL"/>

ファイルのアップロードとダウンロードに使用するドメインとプロトコル、IPアクセス制限を設定します。アクセス許可IPアドレスは、ダウンロードを許可するIPを制限します。管理アクセス許可IPアドレスは、アップロード管理画面へのアクセスを制限します。設定方法の詳細は、7.4.3 の項目を参照してください。

18.5.2 アップロード設定

アップロード機能が有効な場合、サーバ管理画面の基本設定に「アップローダ」タブメニューが表示されます。

メッセージ編集
 マニュアル
 アップロード許可リスト

電子メールファイル処理の基本設定	
基本設定	
添付ファイル処理	
詳細設定	
アップローダ	
レポート	
アップローダ設定	
アップロード許可ドメイン	<input type="text" value="www.example.com"/> <input type="text" value="example.com"/>
アップロード許可リスト	アップロード許可リストを編集するには、「アップロード許可リスト」ボタンをクリックしてください。
パスワード使用文字	数字のみ
パスワード長	<input type="text" value="16"/> (6 - 64)
リクエストEメール名	<input type="text" value="uploader"/>
URL通知Eメール名	<input type="text" value="template"/>
リクエストタイムアウト[分]	<input type="text" value="60"/>
アップロード有効時間[時間]	<input type="text" value="24"/>
サイズ制限[MB]	<input type="text" value="4700"/>

保存

以下に設定項目を説明します。

項目	説明										
アップロード許可ドメイン	最初のアップロードのリクエストアドレスを受け付ける電子メールのドメイン名あるいは電子メールアドレスを設定します。メールサーバが受信可能なドメイン名を指定する必要があります。許可のないドメインからのアップロードリクエストは拒否されます。										
アップロード許可リスト	<p>アップロード許可ドメインで指定されたドメインに対し、電子メールあるいはサブドメイン毎にアクセスを許可あるいは禁止設定する機能を提供します。許可リストと禁止リストで構成され、禁止リストは許可リストに優先します。全てのアドレスに適合する"ALL"を指定することができます。</p> <table border="1"> <tr> <td>許可リスト</td> <td>デフォルトでは ALL が指定されています。この場合、アップロード許可ドメインに適合するアドレスをすべて許可します。ALL 以外のアドレスが指定された場合は、指定されたアドレスのみが許可されます。リストが空の場合、結果としてすべてのアドレスが拒否されます。</td> </tr> <tr> <td>禁止リスト</td> <td>許可リストに指定された内容に関わらず、指定されたアドレスを禁止します。</td> </tr> </table> <p>インポートとエクスポートは、改行で区切られたアドレスリストのテキストファイルの読み込みを書き出しを行います。アップロード許可の管理に利用できます。</p> <table border="1"> <tr> <td>インポート</td> <td>テキストファイルのリストを読み込み、現在のリストに追加します。</td> </tr> <tr> <td>エクスポート</td> <td>現在のリストをテキストファイルに書き出します。</td> </tr> <tr> <td>リセット</td> <td>リストを初期化します。</td> </tr> </table>	許可リスト	デフォルトでは ALL が指定されています。この場合、アップロード許可ドメインに適合するアドレスをすべて許可します。ALL 以外のアドレスが指定された場合は、指定されたアドレスのみが許可されます。リストが空の場合、結果としてすべてのアドレスが拒否されます。	禁止リスト	許可リストに指定された内容に関わらず、指定されたアドレスを禁止します。	インポート	テキストファイルのリストを読み込み、現在のリストに追加します。	エクスポート	現在のリストをテキストファイルに書き出します。	リセット	リストを初期化します。
許可リスト	デフォルトでは ALL が指定されています。この場合、アップロード許可ドメインに適合するアドレスをすべて許可します。ALL 以外のアドレスが指定された場合は、指定されたアドレスのみが許可されます。リストが空の場合、結果としてすべてのアドレスが拒否されます。										
禁止リスト	許可リストに指定された内容に関わらず、指定されたアドレスを禁止します。										
インポート	テキストファイルのリストを読み込み、現在のリストに追加します。										
エクスポート	現在のリストをテキストファイルに書き出します。										
リセット	リストを初期化します。										
パスワード使用文字	「標準」の場合、パスワードにアルファベットと数字が使用されます。「大文字のみ」の場合は、大文字アルファベットが使用されます。「数字のみ」の場合は、数字が使用されます。「アルファベットのみ」の場合は、大文字と小文字のアルファベットが使用されます。										
パスワード長	自動生成されるパスワードの長さを指定します。										
リクエストEメール名	アップロードのリクエストアドレスに使用する名前を設定します。デフォルトは、"uploader"です。										
URL通知Eメール名	ダウンロード情報の通知に使用する専用アドレスに使用する名前を設定します。デフォルトは、"template"です。										
リクエストタイムアウト[分]	アップロードのリクエストが発行されてから、ファイルアップロードを終了するまでの、時間制限値 [分] です。										
アップロード有効時間[時間]	ファイルアップロード終了後から、アップロードプロセスが終了する(アップロードファイルが削除される)までの設定時間[H]です。ダウンロードの有効期限。										
サイズ制限[MB]	アップロードできるファイルの最大サイズ。										

18.5.3 ステータス表示

管理画面のステータス表示には、アップロードステータス表示ブロックが追加されます。

アップロードステータス表示 - 管理者				
				1 エントリ
日付 ▼	発信者 ▼	モード ▼	ステータス ▼	詳細 ▼
10/06/17 10:33	user@example.com	第三者アップロード	ダウンロード可能	

ステータス表示のそれぞれのエントリは、アクティブなアップロードプロセスが表示されます。

項目	説明								
日付	アップロードプロセスの開始日。								
発信者	アップロードの要求ユーザ（アップロードリクエストの発行者）。								
モード	標準または第三者アップロードのいずれかのモードを指します。								
ステータス	アップロードプロセスの現在の状況。 <table border="1" data-bbox="453 898 1324 1146"> <thead> <tr> <th>表示</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アップロード中</td> <td>ファイルのアップロードを開始し、アップロードを終了していない状態。</td> </tr> <tr> <td>ダウンロード可能</td> <td>アップロードを終了し、ファイルダウンロードが可能な状態。</td> </tr> <tr> <td>終了</td> <td>アップロードプロセスが終了した状態。</td> </tr> </tbody> </table>	表示	内容	アップロード中	ファイルのアップロードを開始し、アップロードを終了していない状態。	ダウンロード可能	アップロードを終了し、ファイルダウンロードが可能な状態。	終了	アップロードプロセスが終了した状態。
表示	内容								
アップロード中	ファイルのアップロードを開始し、アップロードを終了していない状態。								
ダウンロード可能	アップロードを終了し、ファイルダウンロードが可能な状態。								
終了	アップロードプロセスが終了した状態。								
詳細	詳細メニューを表示します。								

詳細アイコンをクリックすると詳細メニューを表示します。

アップロードをキャンセルする

アップロードログ詳細 - 管理者	
ID	BFF3064E14
日付	2010/06/17 10:33:43
発信者	user@example.com
ファイル送信者	thunderbird@mubit.co.jp
アップロードステータス	
状態	ダウンロード可能
有効期限	2010/06/18 10:53:38
メッセージ	
ダウンロード情報	
URL	https://www.example.com/march/download
ID	BFF3064E14
パスワード	718290914775094673
ファイル情報	2GB.dat

[ダウンロードページへのリンク](#)

ダウンロードの状況	
ダウンロードの状況	全体で1件のダウンロードがあります。 詳細を表示する

戻る

アップロードをキャンセルする

管理者は、「アップロードをキャンセルする」ボタンで、このアップロードプロセスを強制終了することができます。終了させた場合、発信者の電子メールアドレスへキャンセル通知が送信されます。

詳細を表示する

ファイルのダウンロードログがある場合、ダウンロードの履歴を表示することができます。

ダウンロード詳細 - ID:BFF3064E14

1 エントリ				
アクセス日時	IPアドレス	ファイル名	状況	参照
2010/06/17 17:24:32	192.168.100.90	2GB.dat	OK	user@example.com

前のページに戻る

項目	説明
アクセス日時	ダウンロードアクセスの日時。
IPアドレス	アクセス元のIPアドレス。
ファイル名	ダウンロード対象のファイル名。
状況	ダウンロード状況。
参照	専用アドレスによるダウンロード情報の通知の場合、ダウンロード情報の送信先の電子メールアドレスを表示します。

18.5.4 ログ表示

終了したアップロードプロセスを表示します。表示項目は、ステータス表示と同じです。このエントリは、ログの保持期間の間表示されます。

18.6 専用電子メールアドレスと制限事項

アップロード機能では、アップロード開始受付のためのリクエストアドレス、および、ダウンロード情報通知のための専用アドレスといった事前に定義された本機能専用の電子メールアドレスを使用します。

専用電子メールアドレス	機能と説明
リクエストEメール名@ドメイン名 (例 . uploader@example.com)	アップロードのリクエストアドレス。 このアドレスで電子メールが受信された場合のみ、アップロードを開始できます。許可されたドメインあるいは電子メールアドレスのみ受信可能です。
リクエストEメール名+ID@ドメイン名 (例 . uploader+01234567@example.com)	第三者アップロードのリクエストアドレス。 外部ユーザ ³¹ がアップロードのために使用するテンポラリのリクエストアドレス。
URL通知名Eメール名+ID@ドメイン名 (例 . template+01234567@example.com)	ダウンロード情報通知のための専用アドレス。 通知メール本文の”[[“と”]]”で囲まれた部分に、ダウンロードURLを挿入します。

専用電子メールアドレスのユーザ名が既に使用されている場合は、管理画面設定で変更することができます。

専用電子メールアドレスには、次の制限（仕様）があります。

- (1) リクエストアドレスに電子メールを送信する際に、他の宛先（To:,Cc:,Bcc:）を指定した場合、他の宛先は無視されるためメールは届きません。また、本文や件名は破棄されます。
- (2) 電子メールの MIME タイプ text/html およびエンコーディング quoted-printable に対応しますが、現在これ以外のタイプ、たとえば、base64 エンコーディング等には対応していません。専用電子メールアドレスの使用で文字化け等が発生した場合や情報が正しく記載されない場合は、問題が発生した電子メールの MIME タイプをご確認ください。

18.7 ライセンスのインストール

オプションライセンスのインストールが必要な場合は、「サポート&ライセンス」メニューでインストールしてください。

³¹ 外部ユーザは、アップロードが許可されていないドメインのユーザを指します。

19. 著作権

本製品は以下のソフトウェアが含まれています。
詳細は Original Package の URL を参照してください。

libmilter

Original Package: <http://www.sendmail.org/>

zip

Original Package: <http://www.info-zip.org/pub/infozip/>

sqlite3

Original Package: [http:// http://www.sqlite.org/](http://http://www.sqlite.org/)

20. 問い合わせ先

本製品に関する情報、問い合わせは以下の場所までお願いいたします。

20.1 本製品の情報

本製品のアップグレードや評価版のダウンロードは、下記のサイトより提供されます。

<http://www.mubit.co.jp/>

20.2 購入に関する問い合わせ

本製品の購入・ライセンス更新・ライセンス変更に関しては、販売代理店または株式会社ムービットまでお問合せください。

株式会社 ムービット
電話番号 03-5390-3553
FAX 番号 03-5390-3650
電子メール info@mubit.co.jp

20.3 電子メールによるサポート

本製品に関してマニュアルや WEB 情報で解決できない場合は、販売代理店または株式会社ムービットまでお問合せください。

<https://www.mubit.co.jp/center/>

お問合せの際には、以下の送付をお願いいたします。

お問い合わせの際に必要な情報
サポートに関するお問い合わせ時には、以下の情報をお知らせください。
本製品のバージョン番号、サーバの機種と OS の種類、発生した問題の詳細な内容。
情報ファイル：「ライセンス&サポート」メニューでダウンロードできます。

20.4 機能に関するご意見・ご要望

本製品の機能に関するご意見やご要望（今後追加して欲しい機能等）は、弊社お問い合わせフォームをご利用いただけます。

<http://www.mubit.co.jp/call/form.html>

バージョンアップの際の貴重な参考資料とさせていただきます。